レクサス シンクライアント方式 CD・DVD サーバのご紹介 (導入ガイド)



株式会社 レクサス



はじめに

この資料は、『レクサス シンクライアント方式 CD・DVD サーバ』(以下本システム)のご紹介とあ わせて、本システムを導入する際の各ステップでの作業のポイントについても説明しています。 本システムを最大限活用するためには Windows やネットワークに関する基本的な事項を理解し ていることが望ましいことはもちろんですが、たとえば本システムが他のネットワークとは独立して 設置される場合は、納品された本システムを起動するだけのターンキーで製品マニュアルにある 各種設定作業(コンテンツの組み込み)に取りかかることができます。最終的にネットワークに接 続する場合も、まずは切り離した状態で組み込み作業を行うことをおすすめします。組み込み操 作は本システムの端末からできるのはもちろんのこと、クライアントからリモートで操作することがで きます。実際の組み込みにおいてはウィザードが用意されていますので、特別なスキルを必要と しません。またクライアント側の作業は、これまでのようにクライアントにアプリケーションを組み込 む必要は一切なく、クライアント PC を LAN 接続してターミナルサービスでログオンするだけのプ ラグインで使用できます。

コンテンツマネージャ(Contents Manager)とは

コンテンツマネージャ(Contents Manager)とは、『レクサス シンクライアント方式 CD・DVD サーバ』 において、コンテンツの管理を実行するプログラムをさします。

コンテンツマネージャは大きく次の5つの作業を行います。

- CD/DVD コンテンツ¹の登録、入れ替え、削除、名称変更
- アイコン²(コンテンツ閲覧リンク)の生成・編集・削除
- 閲覧ユーザ³のデスクトップ管理
- メニュー画面の作成・編集
- 閲覧ログの管理

これらの作業を行うため、コンテンツマネージャは次の7つのタブページを持っています。

- ウィザード コンテンツの登録、削除、名称変更、入れ替えのための作業をウィザード形式で処理でき ます(メニュー管理、ログ管理、設定を除く)。
- メディア管理(ウィザードに含まれる個別機能) CD/DVD コンテンツをストレージに読み込んで仮想化4、および仮想化された CD/DVD コ ンテンツの登録、名称変更、削除をします。
- アイコン管理(ウィザードに含まれる個別機能) コンテンツ閲覧ソフトを起動するための各種処理ロジックを含んだアイコンの生成およびア イコンの名称変更や削除、アイコンの動作条件を変更します。
- デスクトップ管理(ウィザードに含まれる個別機能)
 閲覧ユーザのデスクトップに配置するコンテンツ閲覧リンクを追加・削除します。
- メニュー管理 デスクトップアイコンをクリックするかわりに、メニュー画面から操作できるようにします。

- ² CD/DVD コンテンツを起動するためのショートカット(デスクトップ上のアイコン)。
- 3 コンテンツを閲覧するクライアントのこと。
- ⁴ ストレージに読み込まれたコンテンツを、あたかもドライブに入っているメディアのようにアクセス させること。

¹ 出版社などから配布される CD/DVD メディア内のデータおよび、それを検索、閲覧するための アプリケーション。

■ ログ管理

コンテンツ管理ソフト上で発生したエラー、コンテンツのアクセス、ユーザのログオンの各情報ログの取得と表示、保存を行います。

設定
 コンテンツマネージャの各種設定を行います。

コンテンツ登録(組み込み)のシナリオ

本システムは CD・DVD コンテンツ(電子書籍という狭い範囲ではなく CD・DVD メディアをアク セス媒体とする広範なアプリケーション)に最適化して設計されていますが、これはCD・DVD メデ ィアに用途が限定されているという意味ではありません。というのも CD・DVD コンテンツの場合、 一般に CD (DVD)ドライブが要求されるので、これをシンクライアントでマルチユーザ使用するた めにはドライブを複数台分用意するという特殊な機能が必要となるからです。つまり一般のシンク ライアントシステムとしての機能に加えて、CD (DVD)ドライブを要求するアプリケーションを使用 するための機能強化が施されているということです。したがって CD・DVD コンテンツに限らず、フ ァイルベースの一般のアプリケーションをご使用いただくことができます。

本システムに搭載されている総合管理ソフトウェアである「コンテンツマネージャ」を使用するこ とによって、図書閲覧をはじめとするお客様ごとの快適な業務システムが構築されます。本システ ムは最新の技術を駆使した「シンクライアントシステム」であり、従来方式が各クライアントにインス トールされたアプリケーションが動作する「クライアントベース」なのに対して、このシンクライアント 方式では、アプリケーションはサーバのみにインストールされてマルチューザで動作する「サーバ ベース」の革新的なシステム製品です。



IV



想クライアントのデスクトップに 貼り付けられますので、そこか ら起動します。またメューも連 クライアントの「ユーサ」 は、あらかじめサーバ側 に生成されていて、設定 も行われているので接続 するだけで使用できます (クライアントの設定は不 要)。

コンテンツごとに動作レベル(シングルユーザ/マルチユーザ)の使い分けができます

自動生成されてサーバの仮

携して作成できます。



(サーバ支給もOK)

システムレベルの設定では(この例では 「B」)、そのコンテンツはどこからでも使用で きますが、同時にはシングルユーザ(1 クラ イアント)からのみ使用できます(複数からの 起動はブロックされます)。例外を除いてお よそあらゆるコンテンツはこの設定で使用で きます。



ユーザレベルおよびフリーレベルの設定では (この例では「C」)、そのコンテンツはマルチユ ーザで同時に使用できます(同時使用ユーザ 数の設定可)。

- ユーザレベルに設定されるとそのコンテンツ はユーザ(クライアント)毎に動作環境が自働 構築されます。
- 2. フリーレベルでは何もせずフリーランの状態 になります。
- (注) コンテンツの動作レベルは、コンテンツごとにコンテンツマネージャで簡単に設定ならびに 変更できますが、実際にどのレベルで動作できるかはそのコンテンツ(の作り方)に依存する と同時に、あらかじめ判別することはできませんので閲覧テストして見極めます。まずはシス テムレベルに設定して全体を構築してから逐次、個別にチューニングしていくのがコツで す。システムレベルでは決まった手順で機械的に作業を進めることができます。

ここではコンテンツ登録の流れ(シナリオ)と作業にあたってあらかじめ考慮しておいていただきた い事項について記述しています。

- 1. 作業全体のおおまかなシナリオ
- 本システムは標準的な設定が済んでいますので、設置して起動するだけですぐ使い始める ことができます。またクライアント端末についても、本サーバに LAN で接続してターミナルサ ービスにログオンするだけで使用できます。その際、館内のネットワークに直ちに接続するこ ともできますが、最初は切り離しておいて単独で作業したほうが何かとやり易いでしょう。
- コンテンツを本システムに読み込ませる段階では、本体サーバの DVD ドライブを使用しますのでサーバのキーボード・マウス・ディスプレイを使用しますが、読み込みが済んだ後はターミナルサービス経由クライアントからの遠隔操作でサーバでの操作と全く同一の作業ができます。
- コンテンツを読み込ませたらクライアントから使用できるようにウィザードを使ってコンテンツの 登録を行います。コンテンツの登録とは、本システム用に各アプリケーションをインストールな らびに設定することを指し、これによって各ユーザがクライアント端末から自由に使用できるよ うになります。(1.1 新規登録(追加))
- コンテンツの登録には大別して2つの形態があり、一つはシングルユーザもう一つはマルチ ユーザです。前者はどのクライアントからも使用できるが、同時には1クライアントでのみ使用 できるというもので、後者はどのクライアントでも同時に複数使用できるというものです。(5.2 排他制御)
- ・本書では最初はシングルユーザで登録するように説明されています。ほとんどのコンテンツ (アプリケーション)はシングルユーザで使用するようにできています。これをマルチユーザ、 つまり1台のサーバで同一アプリケーションを多重に動作させて複数のユーザで同時に使用 できるようにするには、サーバにユーザ(クライアント)毎の仮想環境を生成する必要がありま す。コンテンツマネージャはアプリケーション起動時にこの仮想環境を自動生成しますが、最 終的に登録するには閲覧テストが必要ですので、まずは確実に動作するシングルユーザで まとめて登録して、あとから閲覧テストをやりながらマルチユーザに登録変更するようにします (登録変更そのものは簡単にできます)。(1.1新規登録(追加))
- ・ 登録が行われるとデスクトップにアイコンが生成されますので、クライアントからこれをダブル クリックして使用します。このアイコンは一般の PC にインストールしたときにできるものと見か けは同じでも中身は全く異なるものですので、必ずコンテンツマネージャ経由でインストール

してください。(1.1 新規登録(追加))

- デスクトップからの使用のほかにメニューシステムが提供されていますので、これを使ってメニューを作成できます。
- インターネットに接続する場合も本システムのサーバ経由とすれば、ウイルスなどのセキュリ ティ対策もサーバに対してだけ施せばよく、クライアントでの対策は不要です。これはクライア ントにアプリケーション不要のシンクライアント方式の大きなアドバンテージの一つですが、こ れまでのクライアントベースシステムでは難しかった館外からのアクセスも VPN を使用して容 易に提供することができます(広域閲覧)。弊社では主にソフトイーサ社の Packetix(製品名) でその有効性(様々なネットワーク環境における透過性と安全性の高さ)を確認しています。
- 2. コンテンツ登録にあたって留意していただきたいこと
- ・ 本システムは各コンテンツを一般のファイル形式ではなくメディアのイメージそのままの形で 仮想 CD イメージとして読み込みます。そしてこのイメージは仮想 CD ドライブにマウントされ てアプリケーションからは実際の CD ドライブであると認識されてアクセスされます。この仮想 CDドライブの数には 31 台という制限があり、これを各クライアントでシェアすることになるため、 クライアント全体の台数に制限があるわけではありませんが、本システムに同時にログオンす るンクライアント数は 25 台までとしています。(5.1ドライブの扱い)。
- 仮想 CD ドライブは各クライアントにあらかじめ1つだけ割り当てられていますが、コンテンツ によっては複数のドライブを使用するものがあります。本システムでは必用に応じて動的に追 加のドライブを接続して終わったら切り離して解放します。これは 31 のドライブからクライアン ト接続数を差し引いた残りをアプリケーション(システム)全体でシェアするということになりま す。(5.1ドライブの扱い)
- 前項の理由により複数のドライブを使用するコンテンツをどのクライアントからでも同時に使用できるようにするとドライブが足りなくなってしまいます。たとえば5クライアントのシステムでは各クライアントが自由に使用できるドライブは6つまで、10クライアントでは3つまで、25クライアントでは1つだけということになります。(5.1ドライブの扱い)
- この制約を緩和するために、複数のドライブを使用するコンテンツはできるだけ決められた (少ない)クライアントに集めて、そこからだけで使用できるようにするとよいでしょう(クライアン トごとにデスクトップ、およびメニューを設定できます)。
- ・ 本システムでは標準的には仮想 CD 方式をとっていますが、CD・DVD コンテンツだけでなく 一般のフォルダやネットワーク属性のデータも自由に扱うことができます。したがってコンテン

ツを仮想 CD ではなくフォルダ化してネットワークドライブにマウントするようにすればドライブ 数の制限はなくなりますので同時ログオン数の制限もなくなります。ただしサーバの負荷につ いて評価する必要があります。(5.1ドライブの扱い)

3. 体験用システムが設置されています。

シンクライアント方式を手軽に体験していただくために、全国どこからでも簡単に接続してアクセスしていただける体験用システムが設置されています。これは館内でのアクセスとと全く同じ使い勝手ですので是非接続してみてください。

【接続方法】(<u>http://www.rexas.co.jp/dvts/evaluation.html</u>)



ユーザについて

このマニュアルで、ユーザとは Windows サーバにログオンする際のユーザを指します。本シス テムではコンテンツマネージャで管理する対象としてユーザを登録して初めて正常にコンテンツ のアクセスができるようになります。本システムでは標準的に出荷時にはクライアント管理のため、 専用の OU(Organization Unit)が組み込まれます。Managers, Librarians, Visitors の3種です。 それぞれクライアントに、制限無しの挙動,制限の緩い挙動,制限の厳しい挙動を許可します。 ただし、これらはあくまで出荷時の設定ですので、お客様の使い方にあわせて変更していただく ことが可能です。

内容	Managers	Librarians	Visitors
スタートメニューの使用	0	×	×
サーバ側での印刷	0	×	×
ネットワーク上の別の場所にデータ保存	0	0	×
端末側へのデータ保存	0	0	×
端末側へのデータコピー	0	0	×
端末側での印刷	0	0	×

本書では各 OU に所属するユーザとして Managers に所属する Manager、Visitors に所属する Visitor1, Visitor2 が存在するとしています。

目次

はじめにI
コンテンツマネージャ(Contents Manager)とはII
コンテンツ登録(組み込み)のシナリオIV
ユーザについてIX
目次X
第1部 ウィザード編1
1.1. 新規登録(追加)
1.1.1. メディアをまとめて読み込む場合3
1.1.2. ウィザードによる読み込みから登録まで
1.2. 削除
1.3. 名称(タイトル)変更
1.4. 入れ替え
第2部 メニュー作成・編集編
2.1. メニュー作成のシナリオ
2.2. "Default"メニューデータ(共通メニュー)の作成
2.2.1. メニュー(ページ)への登録
2.2.2. メニューへのアイコンの登録60
2.2.3. メニューからの削除
2.2.4. メニューの表示順入れ替え
2.3. 新規メニューの作成
第3部 ログ管理編
3.1. ログの種類
3.2. エラーログ
3.3. アクセスログ
3.4. ログオンログ
3.5. ログ設定
3.6. アクセスログの統計処理
第4部 導入準備編
4.1. サーバの準備
4.2. お客様にサーバをご用意していただく場合

4.3. クライアントの準備	102
4.4. コンテンツの準備とライセンス(使用許諾)について	103
4.5. 構築(組み込み)サービスの利用	104
4.6. 館外からのアクセス(広域閲覧)について	106
第5部 補足説明編	107
5.1. ドライブの扱い	107
5.2. 排他制御	110
5.3. コンテンツ登録のヒント	112
5.4. インストール&ヒアリングシート	113
5.5. 各種用語	117
ご注意	119

(MEMO)

第1部 ウィザード編

「ウィザード」タブをクリックすることでウィザード選択画面が表示されます(起動時も表示されま す)。

REXA	S Contents Manager	- 🗆 ×
ウィザード	メディア管理 アイコン管理 デスクトップ管理 メニュー管理 ログ管理 設定	
<u> </u>		
ſ		1
	新規登録(追加)	
Ľ	Summer 1	
	育川居金	
		1
	名称(タイトル)変更	
	入れ替え	
]
1		

この画面にはウィザード用のボタンが配置されていて、それぞれ次の機能があります。通常はこのウィザードで作業しますが、「メディア管理」、「アイコン管理」、「デスクトップ管理」でウィザード内部の機能を固有に呼び出してチューニングなどを行うことができます。

• 新規登録(追加)

コンテンツを本システムに組み込んでクライアントから使用できるように設定します(新規 登録)。コンテンツ(の種類)を追加していくのも同じ意味になります。

- ・ 削除
 登録されているコンテンツを削除します。
- 名称(タイトル)変更
 登録されているコンテンツの名称を変更します
- 入れ替え
 登録されているコンテンツのメディアを入れ替えます(交換)。

1.1. 新規登録(追加)

CD/DVD コンテンツをストレージに読み込んで、クライアントからリモートデスクトップでアクセス できるように設定します。読み込まれたコンテンツは、実際のドライブ装置にセットされたメディア と同じ扱いができる「仮想化」が行われます。仮想化はメディアデータとドライブ装置に対して行 われ、それぞれ「仮想イメージ」と「仮想ドライブ」として扱われます。

コンテンツ登録の手順としては、1 つずつ読み込んでは登録する方法と、読込みだけまとめて やって、後から登録作業をするやり方があります。前者はシステムが出来上がった後での追加、 入れ替えなどに、後者は最初の構築段階に適しているといえます。

【コンテンツ登録の流れ】



1.1.1. メディアをまとめて読み込む場合

管理者(Manager)でログイン、コンテンツマネージャを起動して「メディア管理」のタブをクリックします。

💓 REXAS	S Contents Manager	_ 🗆 ×
ウィザード	メディア管理 イコン管理 デスクトップ管理 メニュー管理 ログ管理 設定	
	新規登録(追加)	
Ľ	L	
	肖耶余	
-		.
	名称(タイトル)変更	
-		.
	入れ替え	
-		1
		11.

「新規(追加)」ボタンを押します。

REXAS Conte	nts Manager	
ウィザード メディアキ	管理 アイコン管理 デスクトップ管理 メニュー管理 ログ管理 設定	1,
CD・DVDメディア		所規(這加)
メディア名称		保存
		元に戻す
メディアコメント		削『赤
		情報更新
		 一覧出力
	-	
	,	
	□ フォルダ化	
	ー 「 ネットワーク共有	

🏘 REXAS Contents Manager - (メディア読み込み)	
 メディア名称 	④ 読み込み
タディアコメント	5 保存
	6 キャンセル
	7 エクスプローラ
3 メディア情報	_

メディアをドライブにセット、必要情報を入力して「読み込み」ボタンを押します

①「メディア名称」

登録するCD・DVDメディアの名前を記入します。既に同じ名前が登録されている場合、登録名 として使用できない文字が使われている場合はエラーが表示されます。ここが空の場合、正常に 読み込まれるとボリュームラベルを基にした名前が自動的に入力されます。

②「メディアコメント」

登録する CD・DVD メディアのコメントを記入します。改行も可能となっており、1 行目はネットワーク共有される場合のディスクリプション(コメント)として使用されます。2 行目以降は管理者のメモとしてのみ使用されます。

③「メディア情報」

現在ドライブにセットされているメディアの情報がここに表示されます。

④「読み込み…」ボタン

CD・DVD メディアを読み込みます。読み込みツールが起動して「メディア読み込み」画面を別途 開きます。正常に読み込まれると、「メディア読み込み」画面を閉じたときに今回読み込まれたメ ディアが選択された状態となります。 ⑤「保存」ボタン

今回読み込まれた CD・DVD メディアのイメージデータを「メディア名称」と「メディアコメント」をつけて格納します。格納後この画面を閉じます。

⑥「キャンセル」ボタン

未保存のイメージファイルがあればそれを削除し、この画面を閉じます。

⑦「エクスプローラ」ボタン

ファイルエクスプローラを起動します。CD・DVDメディアの内容を確認するときなどに御利用ください。

メイン画面が開きますので左上の「イメージ作成ウィザード」をクリックしてください。



イメージ作成ウィザード画面が開きます。



設定を確認して(通常はそのままで)、「進む(N) >」をクリックします。



「マイドキュメント」内に「Alcohol 120%」フォルダがあることを確認して「開始(S)」ボタンをクリックします。イメージ名はボリュームラベルから自動的に作成されますが、この名前はあくまで仮です。

読み込みが始まり、作業状態が表示されます。

Å Alcoha	Ⅰ 120% - イメージ作成ウィザード	
ディスク バー†	イメージ作成 が100%に達すると作業は完了です。	120%
i	読み込み作業	
7	■ パーセント: 0.6% ブロック: 1952 (3.8 MB)	経過時間: 00:00:03
	 16:15:17 ブロセッサ: Intel(R) Celeron(R) D CPU 3:33GHz (3324MHz) 16:15:17 ディスク読み込み: (D) TSSTcorp DVD-ROM TS-H352C(0:0) 16:15:18 読み込みモード: RAW モード: 読み込みエラーの無視 16:15:18 コピー元情報: セッション: 1, トラック: 1, 容量: 631.8 MB / 071:53 16:15:19 書き込み: C:¥Documents and Settings¥Administrator.REXAS-A 	308 3053A7A0¥My
	 ✓ ログウィンドウを自動スクロール(W) メモリバッファ使用率: 0% CPU使用率: 3% 	
<i></i>	ドライブ名 (D) TSSTcorp DVD-ROM TS-H352C(00) 容量: 323483 / 631.8 MB / 071:53: C:¥Documents and Settings¥Administrat ディスクイメージ書き込み	08
	▼ 作業完了後このダイアログを閉じる(上)	
	完了(E)	キャンセル

読み込みが終わるとウィザード画面が閉じ、メイン画面が開きますので「ファイル(F)」メニューから 「終了(X)」を選ぶか、右上の図をクリックして読み込みツールを終了します。



「保存」ボタンを押してコンテンツマネージャに保存(登録)します。

🎇 メディア読みう	ዾፚ	_ 🗆 X
メディア名称	bunsoku	読み込み
メディアコメント	Bunsoku	1#47 キャンセル エクスプローラ
メディア情報	Default Image File Name : Bunsoku	

管理画面に戻るのでメディアを入れ替えて読み込みを繰り返します。

🏘 REXAS Contents Manager - (メディア読み込み)	
メディア名称	読み込み
メディアコメント	保存
	キャンセル
	エクスプローラ
ノー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	

読み込みが終わったらメイン画面に戻って「ウィザード」に入ります(次ページ以降)。

1.1.2. ウィザードによる読み込みから登録まで

ここではウィザードによる読み込みと登録の手順について説明します。「1.1.1 メディアをまとめて 読み込む場合」から入ったときもここから始めてください。

コンテンツマネージャを起動して「ウィザード」のタブをクリックして「新規登録(追加)」ボタンを押 します。

REXA	NS Contents Manager
1949 Fr	、 メティル管理 ルイコン管理 テスクトタン管理 メニュー管理 ロク管理 設定
	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
	新規登録(2回加)
	肖明余
	名称(タイトル)変更
	入れ替え
	b

1. 登録情報の入力画面が呼び出されますので「次へ」



2. コンテンツの正式名称(アイコン名)を入力します。この名前が本システム内で扱われるあら ゆる処理のキーとなりますのでユニークにしてください(同一名称不可)



3. 著作権者の名称を入力もしくはリストから選択します。



すでに読込みが行われている場合(1.1.1 でまとめて読み込んだ場合など)は「メディアは既に読み込み済み>>」を、これから読み込む場合は「次へ」(よくわからない場合もとりあえず)

ರ್ಷ ಆಗಿ ಬಿಂದ	CD DVDメティアの読み込み1
📃 アイコン名の入力	CD・DVDメディアを読み込む前に
- 著作権者名の入力	
メディアを読み込む前に	
メティアの挿入	これから登録するコンテンツのメディアをサーバ内に読み込み・保存をします。
内容と名前の確認	メディアを読み込むのにはサーバ本体のドライブを使います。
通知メディアの確認	
↓ メティアの選択	メディアを読み込む場合は「次へ」ボタンをクリックしてください。
□ 元となる閲覧ソフトの選択	
基本情報の収集	コンテンツのメディアが既に読み込み・保存されている場合は「メディアは既に読み込
■ インストール内容の確認	済み」ボタンを、メディア自体が存在しないコンテンツやデータを既に格納済みの
▼ インストーラの準備	コンテンツは「メディア読み込みのスキップ」ボタンを押してください。
■ インストールの完了	
間間ソフトの準備	
開発ソフトの調査	
動作環境パラメータの設定	メディアは既に読み込み済み >>
関ロソフトの動作テスト	
T T T T T T T T T T T T T T T T T T T	メティア記売み1△みのスキップ >>
- アイコンの配布	
作成章7	
100/61	

- ※「メディアは既に読み込み済み>>」を押した場合は13.にとびます。
- 5. 本体の CD/DVD ドライブにメディアをセットして次へ



読み取りソフトとの連携の都合で、ここでく戻る>を押して再読込みしようとしてもメディアを認識しないので注意。いったん終了して再度起動してやり直す必要があります。

6. イメージ作成のウィザードを押します

Alcohol 120%		
ファイル(E) デバイス(D) 表示(V)	~1F(B)	
	名前 例	県先 🔺
	山海日新聞 1998年版	Documents and Settings¥Administrator REXAS-A3063A7
	CN Answer CN	Documents and Settings¥Administrator REXAS-A3053A7
Con 11 - Street at - 2	▲CD協文集内容總目総覧 CN	Documents and Settings¥Administrator REXAS-A3053A7
1X-91186749-F	J-BISC 1991 4th quarter CN	Documents and Settings¥Administrator.REXAS-A3053A7
	🚺 🍓 J-BISC 1996 4th quarter 🛛 🖓	Documents and Settings¥Administrator REXAS-A3053A7
	J-BISC 2003 6th edition CA	Documents and Settings¥Administrator REXAS-A3053A7
(金) コピーウィザード	🔄 🛃 J-BISC 固定版 2002 1st edition CA	Documents and Settings¥Administrator REXAS-A3053A7
	🔄 🍓 J-BISC 道及版 1948~1968 CA	Documents and Settings¥Administrator REXAS-A3053A7
- イメージ検索	🔄 🛃 J-BISC 道及版 1969~1983 CA	Documents and Settings¥Administrator REXAS-A3053A7
()	N-BISC 2004年 3月版 CA	Documents and Settings¥Administrator REXAS-A3053A7
	ProQuest ABI-INFORM VOL ABG-99-6G テスト用 CA	Documents and Settings¥Administrator REXAS=A3053A7
(2) 消去ウィザード	ProQuest テスト用 CA	Documents and Settings¥Administrator REXAS-A3053A7
	A THE FINANCIAL TIMES 2003 CX	Documents and Settings¥Administrator.REXAS-A3053A7
🔄 🧭 Xtra Wizard	A THE INDEPENDENT 2001 CA	Documents and Settings¥Administrator REXAS-A3053A7
	THE INDEPENDENT 2003 CA	Documents and SettingsVAdministrator/REXAS-A3053A7
	しきたないなんていわないでうんち爆発会 CM	Documents and Settings¥Administrator.REXAS-A3053A7
オブション 8	■ 過ゼンリン電子地図帳 ZI 全国版 CA	Documents and Settings¥Administrator.REXAS-A3053A7
-	GM ひろぶつチャンネル あかちゃんがうまれた GM	Documents and Settings¥Administrator.REXAS-A3053A7
- 1	とうぶつチャンネル しっぽでメッセージ CN	Documents and Settings¥Administrator REXAS-A3053A7
(A) (8431)	どうぶつチャンネル はらべこだいさくせん ON	Documents and Settings¥Administrator REXAS-A3063A7
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	● ● マルチメディア はたらく自動車回覧 い	Documents and Settings¥Administrator REXAS-A3063A7
22 仮想ドライブ	Given and Annual City Given and	Documents and Settings¥Administrator REXAS-A3053A7
	Uーガルペース 全判例必要全文 第28版 CA	Documents and Settings#Administrator REXAS-A3053A7
Iミュレーション	■ ↓↓リーガルペース判例コンCト第20版 CA	Documents and Settings¥Administrator REXAS-A3053A7
	ス 法令 第18版 CA	Documents and Settings¥Administrator REXAS-A3053A7
	▲医学中央推进 CA	Documents and Settings¥Administrator REXAS-A3053A7
A#7 8	▲英語学論民成科第32号 1998年分第1分冊 CM	Documents and Settings¥Administrator REXAS-A3053A7
	▲英語学論民資料素引(初刊等~第35号) CM	Documents and Settings¥Administrator REXAS-A3053A7
🌒 ヘルプを表示する内容	A THE TAKEN OF BETWEEN OF THE OTHER AND AND A THE AND A THE ADDRESS OF THE ADDRES	Documente and Sattanes Administrator REXAS-ACEPCIA
① パージェン情報	F947 F42027- F42	クイメージの場所
	REXAS-A3053A7A0	
	□ ① 级想 CD/DVD-ROM	
	一〇. LO60130 OW0453H(15) アンマウント - (有	
	- Q. LO60130 OW0453H(24) アンマウント - 待	
	- 🧕 LC60130 OW0453H(4) アンマウント - 待	
	しC60130 OW0463H(13) アンマウント - 待	
	- 🥘 LC60130 OW0453H(2) アンマウント - 待	
	- 🥘 LO60130 OW0453H(22) アンマウント - 待	
	LC60130 OW0453H(11) アンマウント - 待	ك.
		<u> </u>

7. メディアが認識されたことを画面で確認して「進む」



8. マイドキュメントの Alcoal 120%フォルダを選択して「開始」

🍰 Alcohol 120% - イメージ作成ウィザード		
保存先フォルダの選択 イメージを保存するフォルダ、ファイルを指定してく	ださい。	120%
イメージのパス(<u>し</u>): C¥¥My Documents¥Alcohol 120%¥	■ 使用領域: ■ 空き領域:	115.60 GB 33.33 GB
	容量: ドライ	148.93 GB ブラ C
フォルダの作成(<u>F</u>)		ディスククリーンアッフ <u>(</u> D)
イメージ名()): OMIS2006	イメージフォーマット(工 メディア記述 イメージ (*): *.mds)
イメージフルネーム: C¥¥Administrator.REXAS=A3053A7A0¥My Docume	ents¥Alcohol 120%¥OMIS2006.r	nds
	< 戻る(B) 【開	始(S) キャンセル

9. 読込みが行われます。

灥 Alcoho) 120% - イメージ作成ウィザード 📃	
ティスク ・ バーた	マイメージ作成 が100%に達すると作業は完了です。	2%
i	読み込み作業	
	パーセント: 51.3% ブロック/速度: 40864 (79.8 MB) / 9.0X 経過時間: 00:0	1:07
	 ↓15:18:44 プロセッサ: Intel(R) Celeron(R) D CPU 3:33GHz (3324MHz) ↓15:18:44 ディスク読み込み: (D:) TSSTcorp DVD-ROM TS-H352C(0:0) ↓15:18:45 読み込みモード: RAW モード, 読み込みエラーの無視 ↓15:18:45 コピー元情報: セッション: 1, トラック: 1, 容量: 155.7 MB / 017:43:04 ↓15:18:46 書ぎ込み: C:¥Documents and Settings¥Administrator.REXAS-A3053A7A0¥My 	
	▽ ログウィンドウを自動スクロール(W) メモリバッファ使用率: 0% CPU(使用率: 1%	
<u></u>	ドライブ名 ドライブ情報 (D) TSSTcorp DVD-ROM TS-H352C(00) 容量、79729 / 155.7 MB / 017:4304 C*Documents and Settings¥Administrat ディスクイメージ書き込み	_
	▶ 作業完了後このダイアログを閉じる(L)	
	完了(E) キャンセ ル	V

1

10. 読込みが行われたら必ずここでいったん終了してください

PTNE)	<u>う</u> げス(<u>D</u>) 表	(☆) へ)	レブ(日)		
			名前		参照先
	\$1.7	രി	🍓 どうぶつチャンネル あかちゃんがうま	れた	C. #Documents and Settings #Administrator.REXAS-A305
	5.15		🍓 どうぶつチャンネル しっぽでメッセー	ジ	C:#Documents and Settings#Administrator.REXAS-A308
	Zu. States a	P. 15	→どうぶつチャンネル はらべこだいさく	せん	C:¥Documents and Settings¥Administrator.REXAS-A305
\sim	1.5 - 21 688/24 5	-r			C:#Documents and Settings#Administrator.REXAS-A308
\odot	イメージ書き込み	<u>Фк</u>	ふうすたぁちゃんとあそば		C:#Documents and Settings#Administrator.REXAS-A305
	_		🎂リーガルベース 全判例必要全文 第	29版	C:#Documents and Settings#Administrator.REXAS-A305
(•)	コピーウィザード		💑リーガルベース 判例コメント 第20版		C#Documents and Settings#Administrator.REXAS-A305
ā			🔬リーガルベース 法令 第18版		C:#Documents and Settings#Administrator.REXAS-A305
\geq	イメージ検索		國医学中央雑誌		C:¥Documents and Settings¥Administrator.REXAS-A305
\odot	colourat -sty		👪 英語学論説資料 第32号 1998年分:	第1分冊	C#Documents and Settings#Administrator.REXAS-A305
	000004-04	' I	→ 英語学論説資料索引(創刊号〜第3	5号)	C:#Documents and Settings#Administrator.REXAS-A305
	消去ウィザード		🎂科学技術文献速報 化学·化学工業編	扁(外国編) 2003 No.9	C#Documents and Settings#Administrator.REXAS-A305
			→ ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	屬(国内編) 2002 №5	C#Documents and Settings#Administrator.REXAS-A305
$ \rightarrow $	Xtra Wizard		🔜科学技術文献速報 機械工学編 200	3 No.4	C:¥Documents and Settings¥Administrator.REXAS-A305
			🛃 科学技術文献速報 電気工学編 200	3 No.5	C:¥Documents and Settings¥Administrator.REXAS-A305
			過花図鑑 Vol.1 鉢花 育てる花[415種]		C#Documents and Settings#Administrator.REXAS-A305
オプジョ	עו	۲	💑花図鑑 Vol.2 切花 育てる花[384種]		C:¥Documents and Settings¥Administrator.REXAS-A305
			🔜 教育学論説資料 第20号 2000年分:	第5分冊(増刊)	C#Documents and Settings#Administrator.REXAS-A305
1	一般		→ 教育学論説資料索引(創刊号〜第2)]号)	C#Documents and Settings#Administrator.REXAS-A305
			🕍 現代日本執筆者大事典 第4期 第54	ð·索引	C:¥Documents and Settings¥Administrator.REXAS-A305
0	香さ20の		🝓現代日本人名錄2004		C#Documents and Settings#Administrator.REXAS-A305
	仮想ドライブ		🔤 現代日本文学全集総覧		C#Documents and Settings#Administrator.REXAS-A305
	100001 2 1 2		→ 国民経済計算年報 平成11年度版(1	999)	C:¥Documents and Settings¥Administrator.REXAS-A305
- S	エミュレーション			~24年3月	C#Documents and Settings#Administrator.REXAS-A305
			🛃 国立国会図書館蔵書目録 明治期		C#Documents and Settings#Administrator.REXAS-A308
			壘財務通信データベース for Windows	VOL8.0	C#Documents and Settings#Administrator.REXAS-A305
ヘルフ		۲	🎂 雑誌記事索引 カレント版(1997年12	月~1999年3月〉	C#Documents and Settings#Administrator.REXAS-A305
\sim			繊維法記事業引 検索プログラム		C#Documents and Settings#Administrator.REXAS-A308
	ヘルプを表示する	内容	→→・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7	OWDocuments and SettingsWAdministrator REXAS-A305
(1)	Constant Marian		1= /	[
\checkmark	パーション開業間			748987== 5	「イスジイメーンのノ場所」
				マロウルー络	
			0 LC60130 OW0453H(10)	アンマウンド・特ー	
			0 LC60130 OW0453H(24)	アンマウントには、	
			0 LOSD130 OW0403H(4)	アンマウンドニ1号ニ	
				アンマウンドニトマー	
			1 C60130 OW04301(2)	フリアウント - 待	
			C60130 OW0403H(22)	テレスロント 同一 アンマウント - 待	
			A COUNTRY COUNTRY	1 2 4 2 21 14"	

11. 読込みされたメディアを確認して「次へ」



12. 複数枚組のコンテンツの場合は「追加メディアあり」で 5.~を繰り返します。なければ「次へ」



13. 登録(アイコンを作製)するメディアを選択して「次へ」。「メディアは既に読み込み済み」を押 した場合もここに来ますのでメディアを選択します。



14. 新規登録なので「次へ」



15. 閲覧ソフトの情報収集のため「収集開始」を押します。ここでは閲覧ソフトの振る舞いを調べるためにインストールする前のシステムの情報を収集します。



16. 収集が始まりました。



17. 収集が終わったら閲覧ソフトをインストールします。「次へ」。

閲覧ソフトのインストールは該当コンテンツのマニュアルを参考に行いますが、一般にこのような使い方については記述されていませんので、これ以降の作業(閲覧ソフトの有無と、その見つけ方など)には、ある程度の勘を働かせるノウハウが必要になります。まずはやってみて、うまくいかなければ戻って、またやり直してみるということの繰り返しになります。



18. インストーラは先ほど読み込んだメディア(仮想 CD・DVD)に含まれていると予想されるので、「1.既に読み込まれた CD・DVD メディアに含まれる」にチェックを入れると画面の下半分にメディアとインストーラ選択のスクリーンが追加されるので、「メディア」を選択して「メディア挿入」ボタンを押します。インストーラを選択します。「メディア挿入」は、インストーラに仮想 CD・DVD として読み込まれているコンテンツをマウントする操作に相当します。



19. インストーラ選択のダイアログボックスでインストーラの有無をチェックします。SETUP というフ ォルダがあるのでインストーラが存在するようです。インストーラ(実行ファイル xxx.exe)を探し ます。SETUP.EXE がそのようです。「開く」クリックします。



20. インストールの実行準備ができました。「次へ」。

🗾 アイコン登録ウィザード 🛛 🛛 🗙				
はじめに アイコン名の入力 専作権者名の入力	閲覧ソフトのインストール2 インストーラの準備			
 メディアを読み込む前に メディアの導入 内容と名前の確認 差加以ティアの確認 差加以ティアの確認 メディアの進択 元となる間 健ソフトの進択 基本活催れの収集 インストール内容の確認 インストール内容の確認 インストール内容の確認 インストーの季重 インストーの表了 閲 健ソフトの連環 閲 健ソフトの調査 助作環境/行メータの設定 閲 健ソフトの動作方スト アイコンの記布 ゆまつア 	インストーラを準備します。インストーラは次のいずれかの状態で存在しています。 下のラジオボタンの中から違択してください。インストーラについて詳しくはコンテンツの マニュアルでご確認ください。 ・ 1. 既に読み込まれなCD・DVDメディアに含まれる。 ・ 2. 読み込まれていないてD・DVDメディア加フロッピーディスクに含まれる。 ・ 3. ネットワーク上に存在する。 ・ 4. インターネットからダウンロードする。 インストーラの含まれているメディアをドロップダウンリストから選択して、挿入ドライブ を指定してから「メディア挿入」ボタンをグリックしてください。続けてファイル違択の ダイアログボックスが開きますのでインストーラを違択してください。インストーラを 違択しなおすだけでしたら「」ボタンでも違択できます。 メディア(M) 大宅社一文庫 雑誌記事検索2006年度版 メディア(M) 大宅社一文庫 雑誌記事検索2006年度版 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			
先頭ページへ(5)	< 戻る(B) () 次へ(N) > キャンセル			

21. インストール実行およびインストール先フォルダを確認してきますので「次へ」。

大宅社一文庫雑誌記事索引CD-ROM Setup 🛛 🛛 🛛 🛛 🛛
インストール先の選択 セットアップがファイルをインストールするフォルタを選択してください。
セットアップは、次のフォルダに 大宅壮一文庫雑誌記事索引CD-ROM をインストールします。
このフォルダへのインストールは、โケへコボタンをクリックします。
別のフォルダヘインストールする場合は、「参照]ホタンをワリックしてフォルタを選択してください。
「インストール先のフォルダ―
C:¥OMIS
InstallShield
< 戻る(B) [<u>***</u> *********************************

22. インストーラの実行がはじまりました。インストールが終了したら「完了」を押します。

大宅壮一文庫雑誌記事索引CD-ROM Setup		
	ROM Setup InstallShield Wizardの完了 セットアップは、コンピュータへの大宅壮一文庫雑誌記事茶引CD-ROMの インストールを完了しました。	
	< 戻る(目) 完了 キャンセル	

23.「インストール終了後」画面で「次へ」に進んでください。



24. アイコン新規登録画面が開くので、「収集開始」を押します。ここではインストール後のシステムの変化を調査します。



25. 調査が終了すると、また元の画面が出てくるので今度は「次へ」を押します。



26. 閲覧ソフトをスタートボタン内のメニューもしくは「すべてのプログラム」から探し出し、それを 「閲覧ソフトをここへドロップ」と表示された範囲にドラッグ&ドロップするか、「ファイル選択…」 で開くファイル選択画面から閲覧ソフトを探して選択して「ファイル実行」します。ここでの名 前はインストーラが実行時につけた名前なので、ウィザードの最初で名付けたものとは必ずし も一致するとは限りませんので注意してください。ウィザードで付けた名称はここで生成され るアイコンの名前となります。

💐 Default - dvts - リモート デスクトップ		
	- ROM Setup X 大学社一文単純誌記事集3[CD - ROM用のInstallShield Wizard ようここ	
	■181010110011001100110011001100110011001	
2 rmtdbg100 <i>管理者</i>	■ UDXL 閲覧ソフトの調査1 ■ 743250人力 素をの入力 ■ 1 ■ 0 ■ UDXL 閲覧ソフトの準備	
	をおきたがで 前覧シフトを準備します。 前覧シフトを準備します。 「 「 「 「 「 」 」 、 」 、 、 、 、 、 、 、 、 、	
	 ● 2. 使調するシディやなご問題シントが含まれている。 ● 3. 使調するシディやなご問題シントが含まれている。 ● 3. 自動調子で使用するとマニフルは含れている。 ● 3. 上記さいずれにも該当しないので、直接問題シントを指定する。 ● 5. 上記さいずれにも該当しないので、直接問題シントを指定する。 ● 5. 正式・フトを起動する項目(スタートメニューや400項目やデスクトップ上のアイエン)を下の特内にドラック&Fロップしてください。 	
rmtdbe100 rmtdbe100 rmtdbe100 rbライブの開閉 EFライブの開閉 G EFライブの開閉 G Duttook Express	(#2:17) 005次 あ で、VOMESVonis.exe	=
Alcohol 120% ・・・リモート アシスタンス ご ジャュリティの場成ウィザ へとorbol 120% ジャュリティの場成ウィザ 一・大モモーン実産経設起来市 ・ ジャュ・フェージを加える ●・「レーン実産経設起来市 ・ ジャンフェージラム(D) ● ● 経営・ジャステーシャース ●	#3icD-ROM / 「次へ(1))> キャンセル	
	ምሳትያስጋርጠ 	
Zタート 🏉 📜 REXAS Contents Manag	. 2 インストール終了後 「四大宅壮一文庫雑誌記事」 シー 🖏	A般 🕊 🗸

27. 閲覧ソフトが起動されるので一通り動作させます。

☆大宅壮一文庫雑誌記事素引CD-ROM 2006年 一覧画面 区					
77(KE) 検索(S) グリア(C) 印刷(E) CD-POM交換(K) ヘルブ(H) 大宅社一文庫ご案内(G)					
フリーワード 小泉内閣 + 構造改革 + 道路公団 and 検索結果 631件	年忘れできないあの主役たち 一覧表入 サンデー毎日 「7億円メルマガ」の法外な全支出先 2006.12.31 p.24-25				
執筆者·殘言者 and 検索開始	'タビュー 上杉隆『小泉の勝利 メディ 週刊エコノミスト - 失敗を含めて自らの記事を検証し小泉 2006.12.26 p.86				
<u>98</u> 行 日 №006 年 月 日 ~ №006 年 月 日 _ 全条件/ワワ	路 改革と成長 競争原理 改めて構造 週刊エコノミスト臨増 けることのできない変化 2006.12.25 p.28-31				
<u>- 道訳した</u> 承件	- 1980日 大物秘書・飯島勲氏が語っ 週刊朝日 、決断の内幕 ※『小泉官邸秘録』より 2006.12.22 p.22-25				
	演出みえみえ 外交もお引っ越しも仲よ AERA 内閣と安倍内閣の支持率 2006.12.11 p.80-81				
	りに続く"民営化"第2弾 「パーキン 週刊プレイボーイ 託」ケーサツの狙いはナンだ? ※警察 2006.12.11 p.204-205				
	ンタビュー 558回 資生堂社長 前 週刊ダイヤモンド ぶっ壊す」宣言から1年 国際的に通用 2006.12.09 p.116-119				
職業ジャンル	点 安倍首相に改革を継続する意思はあ 東洋経済 改革と日本経済、消費の低迷と税制改革 2006.12.09 p.78-79				
	お顔データ 前データ 次データ 最終データ 戻る				
28. 閲覧ソフトを終了します。

29. 一通り動作させたこの閲覧ソフトの振る舞いを調べるため「収集開始」します。



30. 終了したら「次へ」



 アイコン作成の条件を指定します。この例ではメディアは仮想イメージ化されたので「カテゴリ 1」を、また排他レベルは一番無難な「システムレベル」を選択しました。これらは後で変更で きます(変更したとおり動作するかどうかはそのソフトによります)。

💹 アイコン登録ウィザード	×
はじめに アイコン名の入力	閲覧ソフトの設定1 動作環境パラメータの設定
雪作権者名の入力	
メディアを読み込む前に	現在のコンテンツの動作環境パラメータをここで調整できます。
メディアの挿入	
内容と名前の確認	最初にメディアの設定を力テゴリいから変更するとしなのページに移る前に少し時間が
追加メティアの確認	hhnipta.
メティアの選択	NN-70-70
一 元となる関ロソフトの選択	
基本情報の収集	
インストール内容の確認	
インストーラの準備	
インストールの完了	▼ ドライブ固定 F: ▼ 5イヤッス数 1 ◆
閲覧ソフトの準備	
図 観知ソフトの調査	17月回レベル ● ジステムレベル
● 発作環境パラメータの設定	
閲覧ソフトの動作テスト	
アイコンコメントの入力	
アイコンの配布	▼ 終了確認
一 作成完了	
先頭ページへ(<u>s</u>)	< 戻る(B) (次へ(N) >) キャンセル

「メディアの格納形態設定」ドロップダウンリスト

使用するメディアの格納形態を選択します。格納形態はカテゴリ 1 からカテゴリ 3 まであり、 各々の形態によってサーバで費やすリソースの量が変化します。閲覧ソフトによってはデータを 認識しないレベルがありますので「閲覧テスト」を行って十分確認してください。カテゴリをデフォ ルトのカテゴリ 1 からカテゴリ 2 にするとコンテンツのイメージデータをネットワーク共有化し、カテ ゴリ 3 にするとフォルダ化します。そのイメージデータを最初にネットワーク共有化・フォルダ化す る場合は展開に時間がかかりますので留意してください。

「ドライブ固定」チェックボックス

閲覧ソフトによってはインストール時に使用したドライブを固定的にデータディスク読み込み用 に使う場合があります。その場合、このチェックボックスにチェックを入れて右のドロップダウンリス トからドライブレターを選択します。リスト内ではインストール時に使われたドライブレターが大文 字で表記されています。その他のドライブレターは小文字で表記されています。

「排他レベル」ラジオボタン

閲覧ソフトによっては設定ファイル等が共有できない場合があります。その場合、同時に使うと エラーが発生したり、次に利用するユーザに設定内容が引き継がれたりします。それを避けるた め排他制御を行う必要があります。ここでその排他制御の方法を選択します。

「システムレベル」:これで登録されると、どのクライアントからも起動できますが、同時には1台のみで使用できます。レジストリを操作(書き換え)しているものは、ここで動作させる必要があります。

「ユーザレベル」:テンポラリファイルなどの固有のリソースがユーザ毎に割り当てられるので、いく つでも同時に実行できますが、起動に時間がかかる場合や、レジストリを操作しているものなど、 閲覧ソフトによっては正しく動作しない場合があります。

「キャッシュ」チェックボックス

排他制御の方法をユーザレベルにすると固有リソースをユーザごとに割り当てますが、その大 部分はプログラムファイルなどの変更されないデータです。そこで、いったん割り当てた固有リソ ースを、コンテンツの閲覧が終了しても削除することなく、そのままハードディスク上に保持し、次 に同じコンテンツを再度閲覧するときに、保持した固有リソースをそのまま利用して起動時間を短 縮する場合に、このチェックボックスをチェックします。こうすることで、2 回目以降の起動時間等 は高速になりますが、テンポラリデータの内容等も引き継がれるので、利用者のプライバシー問 題に抵触する可能性もあります。なお、キャッシュした固有リソースは、ユーザがログオフした段階 で削除されます。

「フリー」:上記の処理を行いませんので、マルチタスク(1つのコンピュータでの複数同時起動)を 考慮していないほとんどのアプリケーションでは同時使用時にエラーが発生する可能性がありま す(エラーの内容は様々です)。なお「ユーザレベル」の場合はコンテンツマネージャにより強制 的に固有ソースが割り当てられますが、マルチタスクが考慮されているアプリケーションは、これと 同等の処理を自分自身で行っているため「フリー」で動作可能です。

「終了確認」チェックボックス

本システムでは閲覧ソフトの終了時にコンテンツデータを自動的に解放します。閲覧ソフトによってはソフトの起動直後に、終了した場合と同じ情報を返すものがあり、その場合コンテンツデー タが開放されてしまい閲覧ソフトが正常に動作しませんので自動での解放はせずにユーザに閲 覧終了のボタンを別途クリックしてもらうことでコンテンツデータを開放するようにしています。この 終了確認を行う場合このチェックボックスにチェックを入れます。終了確認が必要かどうかは、こ のチェックボックスにチェックを入れないでテストします。

「最大化」チェックボックス

閲覧ソフトに対して最大化の状態で起動するように指示ができます。最大化の状態で起動を行 う場合このチェックボックスにチェックを入れます。閲覧ソフトによってはこの指示をしても最大化 しないものや、最大化すると画面が崩れて見づらくなるものもあります。

「アイコン」ボタン

アイコンボタンをクリックすると使用可能な表示アイコンの一覧が表示されます。このリストの中から、利用したい表示アイコンを選択すると、デスクトップやメニュー内で表示されるアイコンが指定したものになります。

「ライセンス数」スピンエディットボックス

コンテンツを同時に閲覧できる最大数を設定します。例えばコンテンツを購入したときに「5 ライ センス」となっている場合は、ここに「5」を入力します。ライセンス数に制限のない場合は「0」を設 定します。なお、「排他レベル」がシステムレベルの場合、同時に1人しか閲覧できませんので自 動的にライセンス数は「1」に設定され、変更できなくなります。

32. アイコンが生成・登録されるとこの画面が自動的に閉じて次の画面が出てきます。ここではい よいよこの閲覧ソフトの振る舞いをチェックして動作レベルを見極めます。動作レベルとは、 その閲覧ソフトのマルチユーザでの使用可否と、コンテンツマネージャでの動作環境構築方 法を指し、システム(マルチユーザ不可)、ユーザ(マルチユーザ可)、フリー(マルチユー ザ可)の順に有用度が高くなります。「システムレベル」以外は複数のクライアントで確認(テ スト)してください(どのレベルで動作可能かについては、その閲覧ソフトに依存します)。一 般にこうしたマルチユーザでの使用方法については、付属のマニュアル等には記述されて いませんので、前項 31.での 設定を変えてカット・アンド・トライを何回か繰り返して最適な動 作条件を見つけるようにしてください。 33. アイコンが生成されました。作成されたアイコンでもう一度閲覧(起動)テストを行います。この 設定でよければ「次へ」

🗾 アイコン登録ウィザード	×
はじめに アイコン名の入力 著作権者名の入力	閲覧ソフトの設定2 閲覧ソフトの動作テスト
 メティアを扱み込む前に メティアの得入 内容と名前の発想 送加メディアの発説 メディアの提訳 メディアの提訳 ストンなる問題ソフトの選択 インストール内容の確認 インストール内容の確認 インストールの書の インストーの思律 インストーの思律 インストーの思律 ジンドの必要者 防酸ソフトの課号 助作環境/F6メータの設定 関数ソフトの場合 関数ソフトの場合 アイコンスシャクの設定 アイコンスシャクスカ アイコンスシャクスカ アイコンスシャクスカ インスシャク 	設定された動作環境ならびに条件での開覧テストを行います。 「開覧テスト」ボタンをクリックして確認してください。 問題ないようでしたら「大へ」。 ただし、ここでの動作テストは1ユーザのみでの確認ですので 「システムレベル」の設定の場合を除いてクライアントからの複数ユーザでの 開覧を確認する必要があります。
先頭ページへ(5)	_ < 戻る(B) 次へ(M) > _ キャンセル _

34. アイコンにコメントをつけることができます。コメントの1行目はデスクトップ上に配置されるアイ コンのコメントとして利用されます。2 行目以降はメニューを作成するときのデフォルトのコメン トとなります。使用するメディアのメディアコメントを参照することができます。設定ができたら 「次へ」



35. アイコンを各ユーザに配布(デスクトップに貼り付け)します。この例では全てのユーザに配布 していますが、一般にはユーザ毎に配布するアイコン(=使用可能なコンテンツ)を設定する ことができます。

🗾 アイコン登録ウィザード	ذ
はじめに アイコン名の入力 晋作権者名の入力 フィコン名が入	アイコンの管理2 アイコンの配布
スオイスをまから20mに メティアの様入 内容と名前の発想 追加メティアの発想 メティアの進択	今回作成したアイコンを各ユーザのデスクトップ上に配布できます。 配布するユーザを選択してください。 「次へ」ボタンを押すと配布されます。 配布可能コーザ(1)
 元となる観覧ソフトの選択 差本債報の収集 インストール内容の確認 インストール内容の確認 インストーの準備 付置ソフトの準備 閲覧ソフトの運貨 助能ソフトの選手 助能の気が行ぶークの設定 閲覧ソフトの動作売入ト アイコンスシトの入力 アイコンの配布 	✓ Manager ✓ Ubrerian1 ✓ Visitor1 ✓ Visitor2 ✓ Visitor3 ✓ Visitor4
■ 作献売了 先頭ページへ(5)	< 戻る(B) (次へ(M) > キャンセル

36. 新規登録が「完了」しました。これでアイコンが生成、登録されましたのでクライアントから使 用できる状態になりました。



1.2. 削除

1. 登録されているコンテンツを削除します。アイコンを削除することでコンテンツも削除 されます。「削除」ボタンを押して「次へ」。

🗾 REXA	S Contents	Manager				
ヴィザード	リメディア管理	アイコン管理	デスクトップ管理	メニュー管理	ログ管理 設定]
			新規登録(追	(加)		
			削除			
			名称(タイトル)	変更		
			入れ替え			



2. 削除する例として大宅壮一文庫...を選択します。

🕎 アイコン剤除ウィザード	
 アイコン剤除ウィザード アイコンの剤(味の)流れ 対象アイコンの選択 対象アイコンの選認 剤(味の)(現長)(戦田の)(確認) 剤(味の)(確認) 剤(味の)(確認) 剤(味)(水元)((味)(水元)) 	
	図腔 57花 図腔 57花 科学技術文献2005年 科学技術文献2005年 判例情報2005年版 ○ 54間 2005年版 ○ 54間 2005年版 ○ 54間 2005年版 ○ 54間 2005年版 ○ 54間 2005年版 94話來名1 2006年版 科学技術文献速報 電気工学編 科学技術文献速報 電気工学編 科学技術文献速報 化学・化学工業編(国内編) WAG70115
先頭ページへ(5)	_ < 戻る(8) 【 次へ(10) >】 キャンセル

3. 「大宅壮一文庫雑誌記事検索 2006 年度版」が選択されたことを確認します。

アイコンの弾脈の流れ ガ 対象アイコンの弾択 対象アイコンの弾羽 対象アイコンの弾撃 削除の波及範囲の確認 削除の確認 調除の確認 削除の確認 第 削除完了 著	*イコンの確認 象アイコンの確認 違訳されたアイコンは下記のアイコンです。 新作権者 大宅壮一文庫 *イコン名 大宅壮一文庫 *イコン名 大宅壮一文庫雑誌記事来引 2006年度版 意示アイコン 記録年月日 2008/09/09 14:04:36
大頭ページへ(5)	ディア 大宅社一文庫雑誌記事茶引 2006年度版 <戻る(B) (次へ(N) > キャンセル

4. 参照メディアの状態を表示します。メディアも同時に削除する場合はチェックをしてください。 その後「次へ」。

芝 アイコン剤除ウィザード	
 アイコンの削除の流れ 対象アイコンの選択 対象アイコンの選択 	波及範囲 削除の波及範囲の確認
● 削除の波及範囲の確認 ■ 削除の確認 ■ ■ 削除充確認	アイコンの削除を行うと次のメディアが参照されなくなります。チェックボックスに チェックを入れると該当するメディアも同時に削除します。 削除可能 した宅社一文庫雑誌記事茶引2006年度版 メディア
	אלאב
先頭ページへ(5)	<戻る(B) (Xへ(M) > キャンセル

5. 確認を促してきますので「次へ」。

🇾 アイコン削除ウィザード	
 ■ アイコンの削除の流れ ■ 対象アイコンの選択 ■ 対象アイコンの確認 	削除 削除の確認
■ 削除の波及範囲の確認 ● 削除の確認 ■ ■ 削除完了	このアイコンを削り除します。 茎に焼き 太空は一文庫
	7/12)名 大宅社一文庫雑誌記事索引 2006年度版 表示アイコン 2011
	登錄年月日 2008/09/09 14:04:36
	同時前 除余 メディア
先頭ページへ(5)	<戻る(B) (次へ(U) > キャンセル

6. さらに確認を促すメッセージボックスが出ますので「はい」を押します。



7. 削除されました。これで完了ですので「完了」をクリックします。



1.3. 名称(タイトル)変更

1. アイコンの名前(タイトル)を変更します。。「名称(タイトル)変更」ボタンを押して「次へ」。

💓 REXA	IS Contents Manag	er	_ 🗆 🗡
「ヴィザード	🛄 メディア管理 🛛 アイコ	ン管理 デスクトップ管理 メニュー管理 ログ管理 設定	
			-
		新規登録(追加)	
			_
		削除	
			_
		2年/5/111本西	
		石村小ダイトが変更	
			-
		入れ替え	
			-
			/Ii
ジアイコン	名変更ウィザード		
P -	イコン名変更の流れ	はしめし アイコン名変更の流れ	
対	家アイコンの選択 象アイコンの確認		
- P-	 イコン名の設定		
著	作権者の設定	アイコンの名前変更をします。アイコ 変更は	1ンの名前
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	1コンコメントの設定 更内容の確認	1. アイコンの選択	
_ ∞	更完了	2. アイコンの確認	
		3. 名前・著作権者の設定	
		4. 名前変更	
		い川原」に注意を行います。	
		The Transference of the Test of the Test	
		Construction of the second	
		(次へ(N) >) = ○	キャンセル

2. 変更するアイコンを探します。

🗾 アイコン名変更ウィザード	
 アイコン名変更の流れ 対象アイコンの選択 対象アイコンの確認 	アイコンの選択 対象アイコンの選択
 アイコン名の設定 著作権者の設定 アイコンコメントの設定 	名前変更を行うアイコンを選択します。該当するアイコンを以下のリストから選択 してください。
■ 変更内容の確認 ■ ■ 変更完了	登録済み アイコン なまた一文庫 雑誌記事後条2006年度版 クイコン なったたジネット なったがうからから 国語 辞花 科学技術文献2007年版 科学技術文献2006年版 ○例新聞 2007年版 ○の新聞 2007年版 ○の新聞 2007年版 ○の新聞 2007年版 ○の新聞 2007年版 ○の新聞 2007年版 2007 2007 2007 2007 2007 2007 2007 2007 2007 2007 2007 200
先頭ページへ(<u>s</u>)	< 戻る(B) (次へ(M) > キャンセル

3. メディアの名前とあわせて確認します。

🇾 アイコン名変更ウィザード	
 アイコン名変更の流れ 対象アイコンの選択 対象アイコンの確認 	アイコンの確認 対象アイコンの確認
 アイコン名の設定 著作権者の設定 アイコンコメントの設定 	選択されたアイコンは下記のアイコンです。 著作権者 大字井一文庫
 ■ 変更内容の確認 ■ 変更完了 	アイコン名 大宅社一文庫 雑誌記事検索2006年度版 表示アイコン
	■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■
	登錄年月日 2008/09/08 14:52:26
	メディア 大宅壮一文庫 雑誌記事検索2006年度版
先頭ページへ(5)	< 戻る(1) (次へ(11)) キャンセル

4. 変更する名前を入力します。ここでは検索 → 索引と変更します。



5. 著作権者の変更があれば修正します。

🗾 アイコン名変更ウィザード		×
 ■ アイコン名変更の流れ ■ 対象アイコンの選択 ■ 対象アイコンの確認 	変更内容2 著作権者の設定	
 アイコン名の設定 著作権者の設定 アイコンコシントの設定 変更内容の確認 変更充了 	著作権者の名前が変更できます。登録済み著作権者名のリストから選択することも出来ます。著作権者名が空の場合は「著作権者不明」となります。 名前が極端に長いと後で利用する時に識別しづらなりますので御注意ください。 デスクトップのアイコンには直接は影響有りませんが、メニュー等で表示される 場合があります。全角で10字程度から40字程度までが目安です。 なお、名前には半角の/¥**<>!:[]は使用できませんので御注意ください。 登録済み 著作権者名 下生 NDPEPEDDENT アスキーシャス建立THFC会 科学技術振興機構 国民経済計算年報 国立国会図書作用 対称研究会 本書社ーン理由	
	1 ^{第→1444社式会社} 著作権者名 大宅社→文庫 元に戻す	
先頭ページへ(5)	< 戻る(B) (次へ(W)>) キャンセル	

6. コメントの変更があれば修正します。コメントの1行目を検索から索引に変更しておきます。コ メントの1行目はデスクトップに配置するアイコンのコメントとなります。2行目以降はメニュー のデフォルトのコメントとなります。

芝 アイコン名変更ウィザード	
 アイコン名変更の流れ 対象アイコンの選択 対象アイコンの確認 マスクスの確認 	変更内容3 アイコンコメントの設定
	アイコンコメントの変更が出来ます。コメントはお灯行も可能となっていて、 1行目はデスクトップ上に作成されるショートカットのコメントとして使用されます。 2行目はJØ&はメニュー上での備考(コメント)の初期値として使用されます。 この内容でよろしければ「次へ」ボタンをクリックしてください。
	コメント(C) 大宅社一文庫 雑誌記事茶引 2006年度版 大宅社一文庫で2006年度発行の雑誌維持を検 索します。 検索内容のED刷は係員にお申し付けください。 元に戻す
	参考 メディア名(I) 大宅壮一文庫 雑誌記事検索2006年度版 メディアコメント 大宅壮一文庫 雑誌記事検索2006年度版 Volume label : OMIS2006
	<戻る(B) (次へ(M) > キャンセル

7. 変更内容を確認します。

🗾 アイコン名変更ウィザード		<
 ■ アイコン名変更の流れ ■ 対象アイコンの選択 ■ 対象アイコンの確認 	変更 変更內容の確認	
 アイコン名の設定 著作権者の設定 アイコンコントの設定 支更内容の確認 支更完了 	以下のようにアイコン名を変更します。 著作権者 大宅壮一文庫 アイコン名 大宅壮一文庫 雑誌記事索引 2006年度版 表示アイコン 表示アイコン 大宅壮一文庫 雑誌記事索引 2006年度版 大宅壮一文庫 雑誌記事索引 2006年度版 大宅壮一文庫で2006年度第行の雑誌維持を検索します。 検索内容のED場似体員にお申し付けがだとい。	
午雨 ページハ(5)	登録年月日 2008/09/08 14:52:26 メディア 大宅壮一文庫 雑誌記事検索2006年度版	_

8. さらに確認を促すメッセージボックスが出ますので「はい」を押します。



9. アイコンの名前が変更されました。





...雑誌記事検索...から雑誌記事索引 に変更されました。

1.4. 入れ替え

 メディアを入れ替えます。この例では科学技術文献速報 化学・化学工業編(外国編)を... (国内編)のメディアに交換します。閲覧ソフトはそのまま同じものを使います。「入れ替え」ボ タンを押して「次へ」。

10 m			
こみ箱 サービス			
A. 1878			
Alcohol 120% Rexas ThinSer	夏メディア文換ウイザード		
Contentin Mar. 2012	CODEC TEP7(12-0487 TEP7(12-0487 TEP7(12-0487 ServiceAre) ServiceAre ServiceAre	はじめに メディア交換の通れ 聖師派みのアニオ/中部第53,577年52換 します。メディの交換は 1.771二の確認 2.741二の確認 3.62590557700歳み込み 4.10%(2)743(現在 5.7421-09第三 の際に作業を行います。	
EP5-770月1日 新聞化学化 mittag100			
Contents Menu		はへの) キャンセル	
Addee Reader			
Rexas ThinSer_ install			
Pervas Thir Ger _ uninstall			
🦺 スタート 🛛 🏀 🛛 🔀 REXAS Contents	Ma		🔄 🍉 💙 あ 般 岁 🥔 😻 端 ኛ 🗨

2. 入れ替えの対象となるアイコンを選択して「次へ」。



3. 交換対象(元のメディア)を確認して「次へ」。



4. 交換前のメディアを選択(クリック)して「次へ」。



5. この例では、すでにメディアは読み込み済みですので、交換後のメディア(.. (国内編)..) を「メディアを選択」を押して選択します。新たに読み込む場合は「メディアを選択」せずに 「次へ」。



6. 入れ替えたメディアで閲覧テストします。テストしたら「次へ」



7. 閲覧テストを終了します。削除するメディアはないので「次へ」。

🇾 メディア交換ウイザード	
 はじめに 対象アイコンの選択 対象アイコンの確認 	メディアの削除 参照されないディアの削除
 ■ メディアの選択 ■ 交換内容の選択 ■ メディアの挿入 ■ 内容と名前の確認 	今回のメディア交換作業で参照されなくなったメディアは削除する事ができます。 「次へ」ボタンがクリックされた時にチェックされているメディアが削除されます。
■ 閲覧テスト ■ 参照されないメディアの削除 ■ ■ 変更完了	<u>用版</u> で「 記 メディア
	ا ــــــــــــــــــــــــــــــــــــ
<u> </u>	<戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

8. 入れ替え終了なので「完了」します。但しアイコンの名称は元のままなので必要に応じて「名 称(タイトル)変更」ウィザードで変更します。





(... (外国編)のままなので変更します)

第2部 メニュー作成・編集編

ここでは、「メニュー管理」タブから操作できるメニュープログラム用メニュー画面作成、編集機能 について説明しています。

💓 REXAS C	ontents Manager	1 - 0 h h =		
ウィザード メラ · · · · · · · · ·	「イア管理 アイコン管理 デスク	トップ管理(メーユー官:	理」の管理 設	Æ│ ━━━━━━┓│
メニューデータ名	i			_
ページ作成	メニュー設定 メニュー追加 メニ	ニュー切替 アイコン登録	\$	
ページ名		<u>K-9743</u> 2	0 ベージ 0 アイコン	ע א-א
,,				
No. Icon	Name	Commer		
			I	
			ページ追加	保存
			ページ削除	元に戻す
		Þ		
			N=T -3601	
				1.

一般に、アプリケーションはデスクトップに置かれているアイコンをダブルクリックすることにより起動され、本システムでも同様の操作が可能ですが、これとは別にアプリケーションを分類してメニューにまとめ、そこから操作することができるようにメニュープログラムが用意されています。

メニュープログラム(ContentsMenu.exe)はスタートメニュー内から起動するか、デスクトップに存在しているアイコンから起動します。スタートアップに入れることで自動実行も指定できます。



2.1. メニュー作成のシナリオ

本システムのメニュー機構は、その中身のデータである「メニューデータ」をもとにして表示・実行されます。メニューデータはメニューの表示方法の情報である「メニュー設定」データと、実際に表示される「ページ作成」データで構成されています。

各ユーザは、メニューデータを参照してメニューを表示します。このメニューデータは複数用意す ることができ、ユーザごとに、参照するメニューデータを指定できます(初期状態で参照するのは "Default")。どのメニューを使うかは「メニュー管理」タブ内の「メニュー切替」タブの「ユーザが参 照するメニューデータ」リストボックスに表示されています(必要に応じて参照するメニューを使い 分けます)。



① 初期状態では各ユーザは"Default"メニューデータを参照しています。

- ② 最初に"Default"メニューデータを編集します。これは出荷時から用意されているメニュ ーで、当初コンテンツは登録されていませんが、内容の編集はできます。これにより、各 ユーザでメニューが利用できるようになります。
- ③ "Default"を作成したら例として次に "Default"とは別に"新聞閲覧コーナー"メニューデ ータを作成し、Visitor4 で使用することにします。この新しいメニューデータは、Default をコピーして編集することにします。



それではさっそく"Default"メニューデータを作成してみましょう。

2.2. "Default"メニューデータ(共通メニュー)の作成

まず共通メニューとしての "Default"という名前のメニューデータを編集します。初期状態では 全ユーザがこのメニューデータを表示するよう設定されています。

ここでは例として以下の条件・内容で共通メニューを作成します。

次のコンテンツが読み込まれている(登録されている)ものとします。

○○新聞 2004 年版	○○新聞 2005 年版	○○新聞 2006 年版
○○新聞 2007 年版	雜誌索引 2006 年版	雜誌索引 2007 年版
判例情報 2006 年版	判例情報 2007 年版	科学技術文献 2006 年
科学技術文献 2007 年	図鑑 鉢花	図鑑 切花
どうぶつのあかちゃん	はらぺこなどうぶつ	(計15タイトル)

また、これらのコンテンツには「アイコンコメント」が設定されているものとします。

メニューの外見は以下の様にします(この画面は目次ページです)。

005	図書館 電子図書閲覧システム	_ _ _ _ _	
アイコン	コンテンツ	備 考	4
	新聞·雑誌	新聞・雑誌の記事を検索できます。	
	学術図書	学術と書の検索ができます。	
	マルチメディアで遊ぼう	マルチメディアで楽しく遊びましょう。	
館内での	閲覧時間は 08:30 ~ 20:00 までで	ेच.	

①メニュータイトル	◎◎図書館 電子図書閲覧システム
②コメント	館内での閲覧時間は 08:30~20:00 までです。
③ボタン	「トップ」のみ表示、他は非表示
④表示カラム	アイコン、コンテンツ、備考のみ表示
その他	「常に最大化」しない。「メニューを閉じると Logoff」しない。右上の
	⊠をクリックすると、そのまま閉じる。

名前	内容
目次ページ	最初にこのページが表示されます。この例では、ここにコン
	テンツは入れず、他のページへのリンクのみとします。
新聞·雑誌	新聞・雑誌の検索をするコンテンツを入れます。○○新聞専
	用ページへのリンクも入れます。
学術図書	学術関連の検索をするコンテンツを入れます。
マルチメディアで遊ぼう	マルチメディア系のコンテンツを入れます。
○○新聞	○○新聞のコンテンツを入れます。

共通メニューとして作成するページは5ページで、次のようなものとします。

ページの構造は以下の通りとします。

イタリック太宇は他のページを表示するためのリンクを表し、標準の文字はコンテンツを閲覧する ためのアイコンを表します。



L	→ ~-:	ジ番号:5	番号:5 ペー		○新聞
	No.	:	名前		説明
	1	雑誌・新聞	4		雑誌・新聞の記事検索ページに戻ります。
	2	〇〇新聞	2004	年版	2004 年版〇〇新聞の記事が検索できます。
	3	○○新聞	2005	年版	2005年版〇〇新聞の記事が検索できます。
	4	○○新聞	2006	年版	2006 年版〇〇新聞の記事が検索できます。
	5	○○新聞	2007	年版	2007 年版〇〇新聞の記事が検索できます。
~-		~_~>>>	名·兰尔	将図書	
No.		名前	1 . 1		説明
1	目次ペー	-:"		目次ペ	ージに戻ります。
2	判例情報 2006 年版		反	2006 年	度の判例を検索します。
3	判例情報	報 2007 年版		2007 年	度の判例を検索します。
4	科学技術	所文献 2006	6年	2006 年	の科学技術論文のサマリーを検索します。
5	科学技術	序文献 2007	7 年	2007年の科学技術論文のサマリーを検索します。	
~-	ジ番号:4	ページ:	名:マノ	レチメディ	でで遊ぼう
No.		名前			説明
1	目次ペー	ージ		目次ペ	ージに戻ります。
2	図鑑 鉢	花		鉢植え	の花の育て方を調べましょう。
3	図鑑 切花 切花の育て方を調べましょう。		育て方を調べましょう。		
	1			どうぶつ	oのあかちゃんがいっぱいでてくるよ
		のあかちゃん			
4	どうぶつ	のあかちゃ	N	おかある	さんからうまれたり、たまごからうまれたり
4	どうぶつ	のあかちゃ	h	おかある どうぶつ	さんからうまれたり、たまごからうまれたり ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー

手順として、まず Manager が"Default"メニューデータを参照していることを確認し、ページ構造を 作成し、その後各コンテンツをメニューに登録することにします。

計画に沿ってページ名をつけていきます。ページアイコンはそのままとします。

ZREXAS Contents Manager	
ウィザード メディア管理 アイコン管理 デスクトップ管理 メニュー管理 ログ管理 設定	
メニューデータ名 Default	•
ページ作成 メニュー設定 メニュー追加 メニュー切替 アイコン登録	
ページ名 ② ④ ⑥ ⑧	 ○ ページ ○ アイコン □ ソート □ はちべこねどうぶつ
No. Icon Name Comment	どうぶつのあかちゃん 図鑑 切花
	2)版 39-16 料学技術文献2007年 科学技術文献2006年 判例情報2007年版 ○新聞 2007年版 ○新聞 2005年版 ○新聞 2005年版 ○新聞 2005年版 ②新聞 2005年版 2007年版 雑誌索引 2007年版
	ページ削除 元に戻す
Page1 (Page2 (Page3 (Page4) Page5 /	 火ニュー表示

- ① 「Page2」を選択
- ② ページ名に「新聞・雑誌」と入力する
- ③ 「Page3」を選択
- ④ ページ名に「学術図書」と入力する
- ⑤ 「Page4」を選択
- ⑥ ページ名に「マルチメディアで遊ぼう」と入力する
- ⑦ 「Page5」を選択
- ⑧ ページ名に「〇〇新聞」と入力する

2.2.1. メニュー(ページ)への登録

ページへのリンクをメニューに登録します。このページへのリンクを登録しないと、先頭ページ 以外のページをメニューで表示することはできません(表示する手順がありません)。

計画に沿って、まず「目次ページ」にページを登録していきます。

💓 RE	XAS Con	tents Ma	nager		
ウィザ	ード メディ	ア管理 ア	イコン管理 デ	スクトップ管理 メニュー管理 ログ管理 設定	
XI.	-データ名	Default			
~	。 2作成 す	「一時定」	k⊂h —iĝto Ì	メニュー切替 アイコン登録	
			A TT YEAR	R-57717	
ペー	9名 次/	ページ			
				14	2:新聞·雑誌 3:学術図書 (3) (8) (13)
No.	Icon	Name	Comment	\sum	4:マルチメディアで遊ぼう
			(5)		5.00#/ill
				\checkmark	
			(10)		
			~		
			(15)		
					ページ追加 保存
(D				
Pa	ge1 (Page2	2 (Page3 (F	age4/Page5/		メニュー表示
<u> </u>					

- ① 「目次ページ」(Page1)を表示する
- ② 右側のリストを「ページ」に切り替える
- ③ 飛び先のページ「新聞・雑誌」を選択
- ④ ドラッグ&ドロップ(空白にドロップした場合は末尾に挿入)
- ⑤ コメント欄をクリックして「メニューコメント編集」画面を表示する

💹 メニューコメント編集		_ 🗆 🗡
メニュー項目: 新聞・雑誌		
61216		<u>^</u>
		_
1		
	OK	town strait
	UK.	44700

⑥ メニューコメントに「新聞・雑誌の記事を検索できます。」を入力する。

コメント内で改行するとメニュー表示時もその場所で改行されます。メニューコメントの 末尾に無意味な改行を入力するとそれらも全てメニュー表示時に反映されてしまいし ますのでご注意ください。「同期」ボタンは編集中のメニューに存在する同一項目のメ ニューコメントをすべて現在入力されているコメントに置き換えます。

- ⑦ 「OK」ボタンをクリックしてコメントの編集内容を反映させる
- ⑧ 飛び先のページ「学術図書」を選択
- ⑨ 挿入したい所にドラッグ&ドロップ(空白にドロップした場合は末尾に挿入)
- ⑩ コメント欄をクリックして「メニューコメント編集」画面を表示する
- ⑪ メニューコメントに「学術図書の検索ができます。」を入力する
- 12 「OK」ボタンをクリックしてコメントの編集内容を反映させる
- ③ 飛び先のページ「マルチメディアで遊ぼう」を選択
- ⑭ 挿入したい所にドラッグ&ドロップ(空白にドロップした場合は末尾に挿入)
- ① コメント欄をクリックして「メニューコメント編集」画面を表示する
- 16 メニューコメントに「マルチメディアで楽しく遊びましょう。」を入力する
- ① 「OK」ボタンをクリックしてコメントの編集内容を反映させる

これで「目次ページ」が次のように編集されました。

🗾 RE	XAS Cont	ents Manager						
ウィザ	ウィザード メディア管理 アイコン管理 デスクトップ管理 メニュー管理 ログ管理 設定							
×I-	ーデータ名 🛛	Default			•			
~-	ジ作成 メニ	ュー設定 メニュー追加 メニ	コー切替 アイコン登録					
			ページア	עבא 📶	◎ ページ			
~-:	ジ名 目次ベ	(9 			 ○ アイコン 2:新聞・雑誌 			
No.	Icon	Name	Comment		 3:学術図書 4:マルチメディア 5:〇〇新聞 	で遊ぼう		
1	ļ	2:新聞・雑誌	新聞・雑誌の記事を検索できます。		0.000			
2	ļ	3:学術図書	学術図書の検索ができます。					
з	ļ	4:マルチメディアで遊ぼう	マルチメディアで楽しく遊びましょう。					
					ページ追加	保存		
		ページ削除	元に戻す					
	ige1/Page2	(Page3 (Page4 (Page5 /			メニュー表示			

次に「新聞・雑誌」にページを登録していきます。

🗾 REXAS Contents Manager	_ 🗆 ×
ウィザード メディア管理 アイコン管理 デスクトップ管理 メニュー管理 ログ管理 設定	
メニューデータ名 Default	
ページ名 新聞・雑誌	
	1:目次ページ 2)学術図書
No. Icon Name Comment	3:字前図書 4:マルチメディアで遊ぼう
	5:00新聞
\mathbb{I}	
	ページ)自thn (日本)
	ページ削除 元に戻す
Page1) Page2 (Page3 (Page4 (Page5 /	メニュー表示
	//

- 「新聞・雑誌」(Page2)を表示する
- ② 右側のリストを「ページ」に切り替える(切り替わっているはず)
- ③ 飛び先のページ「目次ページ」を選択
- ④ ドラッグ&ドロップ(空白にドロップした場合は末尾に挿入)
- ⑤ コメント欄をクリックして「メニューコメント編集」画面を表示する

⋽⋧⋎⋎⋎⋹⋤			
メニュー項目: 目次ページ			
メニューコメント			
61			*
			-
1			
同期	712	OK	キャンセル

- ⑥ メニューコメントに「目次ページに戻ります。」を入力する
- ⑦ 「OK」ボタンをクリックしてコメントの編集内容を反映させる
- ⑧ 飛び先のページ「○○新聞」を選択
- ⑨ 挿入したい所にドラッグ&ドロップ(空白にドロップした場合は末尾に挿入)

- ⑩ コメント欄をクリックして「メニューコメント編集」画面を表示する
- ⑪ メニューコメントに「○○新聞の記事が検索できます。」を入力する
- 12 「OK」ボタンをクリックしてコメントの編集内容を反映させる

これで「新聞・雑誌」が次のように編集されました。

2	🛛 REX	AS Cont	ents Manager						
ſ	ウィザード メディア管理 アイコン管理 デスクトップ管理 メニュー管理 口グ管理 設定								
5	メニューデータ名 Default 🔹								
	ページf	作成 メニ	ュー設定│メニュ・	-追加 メニュー切替 アイコン登録	1				
		·			ページアイコン 🔳	● ページ			
	ページュ	名 新聞・編	雑誌.			〇 アイコン 10日1年ページ			
	No.	Icon	Name	Comment		1.ロハへ 3:学術図書 4:マルチメディア 5:〇〇新聞	で遊ぼう		
	1	цр.	1:目次ページ	目次ページに戻ります。					
	2	Į	5:〇〇新聞	○○新聞の記事が検索できます。					
						ページ追加	保存		
ページ剤服金							元に戻す		
	Page	e1)\Page2j	(Page3 (Page4 /	Page5/		火ニュー表示			

次に「学術図書」にページを登録していきます。

🗾 REXAS Contents Manager	_ 🗆 🗙
ウィザード メディア管理 アイコン管理 デスクトップ管理 メニュー管理 ログ管理 設定	
メニューデータ名 Default	
ページ作成(メニュー設定)メニュー追加(メニュー切替)アイコン登録)	(2)
ページアイコン (三)	(0 K-17)
ページ名 学術図書	
	2:新聞·雜誌
	4:マルナメティア(ご)返はつ 5:〇〇新聞
	ページ追加 保存
\square	
Page1 (Page2 Page3 (Page4 / Page5 /	メニュー表示
р	

- ① 「学術図書」(Page3)を表示する
- ② 右側のリストを「ページ」に切り替える(切り替わっているはず)
- ③ 飛び先のページ「目次ページ」を選択
- ④ ドラッグ&ドロップ(空白にドロップした場合は末尾に挿入)

「目次ページ」へのコメントは全てのページで同じなので、後でまとめて変更することにします。この画面はとりあえずこれで終了。

これで「学術図書」が次のように編集されました。

🗾 RI	EXAS Co	ntents Manager						
ウィサ	・ード メデ・	ィア管理 アイコン管	「理 デスクトップ	管理 メニュー管理	ログ管理 設定			
жЦ	ーデータ名	Default					•	
~-	ジ作成しょ	~ Chike語完美以Thik	_iĝhn į k⊂n –	切替↓アイゴン登録↓	1			
	- 11 m				 ページアイコン		() ∧ ² − ²	1
~-	ジ名 学術	図書					עבריק ס	ע-א
							1:目次ページ 2·新聞・雑誌	
No	. Icon	Name	Comment				4:マルチメディア	で遊ぼう
	슈	1.日)4.8、25					5:00新闻	
1	L.	110/2/1-2						
							1	
							ページ追加	保存
							A2	
∖P	\Page1/Page2/Page3/Page4/Page5/ メニュー表示							
<u> </u>								
								10

今回の「目次ページ」への移動項目のように、同一項目が複数のページに分散
していて、なおかつ同一のコメントを設定する場合は「メニューコメント編集」画面
の「同期」ボタンをクリックすることで全てのコメントを一気に設定することができま
す。
メニュー項目: 目次ページ
X X
同期 OK キャンセル

次に「マルチメディアで遊ぼう」にページを登録していきます。

🗾 REXAS Contents Manager	
ウィザード メディア管理 アイコン管理 デスクトップ管理 メニュー管理 ログ管理 設定	
メニューデータ名 Default	T
ページ作成 メニュー設定 メニュー追加 メニュー切替 アイコン登録	2
ページ名 マルチメディアで遊ぼう	
No. Icon Name Comment	1:目次ページ 2:新聞·雑誌 3:学術図書
5	5:00新聞
	, パージ追加 保存
	元に戻す
Page1/Page2/Page3/Page4/Page5/	メニュー表示

- ① 「マルチメディアで遊ぼう」(Page4)を表示する
- ② 右側のリストを「ページ」に切り替える(切り替わっているはず)
- ③ 飛び先のページ「目次ページ」を選択
- ④ ドラッグ&ドロップ(空白にドロップした場合は末尾に挿入)

「目次ページ」へのコメントは全てのページで同じなので、後でまとめて変更することにします。この画面はとりあえずこれで終了。

これで「マルチメディアで遊ぼう」が次のように編集されました。

🗾 REXAS Contents Manager					
ウィザード メディア管理 アイコン	管理 デスクトップ管	管理 メニュー管理 ログ管理 設	定		
メニューデータ名 Default				•	
ページ作成 メニュー設定 レメニュ	—iehn メ−t	1替 アイコン登録			
		ページアイ	ש עב'		1
ページ名 マルチメディアで遊ぼう				0 P1コン	ロソート
No. Icon Name	Comment			1:日次ページ 2:新聞・雑誌 3:学術図書	
1 1:目次ページ				5:〇〇新聞	
				ページ追加	保存
				ページ削除	元に戻す
Page1 (Page2 (Page3) Page4	(Page5/			メニュー表示	

次に「〇〇新聞」にページを登録していきます。

REXAS Contents Manager		
ウィザード メディア管理 アイコン管理 デスクトップ管	理「メニュー管理」ログ管理 設定	
メニューデータ名 Default		
ページ作成 メニュー設定 メニュー追加 メニュー切り	替「アイコン登録」	2
ページ名 〇〇新聞		
No. Icon Name Comment		
(5)		
		ページ追加 保存
		ページ削除 元に戻す
Page1 (Page2 (Page3 (Page4) Page5 /		メニュー表示

- 「○○新聞」(Page5)を表示する
- ② 右側のリストをページに切り替える(切り替わっているはず)
- ③ 飛び先のページ「新聞・雑誌」を選択
- ④ ドラッグ&ドロップ(空白にドロップした場合は末尾に挿入)
- ⑤ コメント欄をクリックして「メニューコメント編集」画面を表示する

🗾 メニューコメント編集		
メニュー項目: 新聞・雑誌		
אבב-בבא		
		<u> </u>
4		V V
同期	ОК	キャンセル

- ⑥ メニューコメントに「新聞・雑誌メニューに戻ります。」を入力する
- ⑦ 「OK」ボタンをクリックしてコメントの編集内容を反映させる

コメント内容が目次ページ(Page1)と違うことに注意してください。コメント内容が違うので、「新聞・雑誌」メニュー項目への「同期」によるコメント設定はしないでください。

これで「〇〇新聞」が次のように編集されました。

🗾 REXAS Contents Manager 📃 🗆 🗙							
ウィザード メディア管理 アイコン管理 デスクトップ管理 メニュー管理 ログ管理 設定							
кПл	メニューデータ名 Default マ						
~							
l –	- 11 mar 2-			ግ ለምትን አስታን			1
ペー	ジ名 🔘 🔿	所聞				C 7112	ロソート
						1:目次ページ	
No	. Icon	Name	Comment			3:学術図書	
						4:マルチメディア	で)返ほう
1		2:新聞・雑誌	新聞・雑誌メニューに戻ります。				
						I	
						ページiehn	保存
							元に戻す
\Pa	age1 (Page2	(Page3 (Page4).	Page5/			火ニー表示	
							11.

最後に「目次ページ」に戻る項目に関してコメントの同期を行います。「新聞・雑誌」(Page2) にコメント入力済みの項目がありますので、そこで作業をします。

REX	AS Cont	ents Manager					
ルザー ト	ド メディフ	ア管理│アイコン管	「理 デスクトップ管理 メニュー管	理 ログ管理 影	定		
ニューデータ名 Default							
			• •	・ ページア-		● ページ	
ページネ	る新聞・	染隹言志 .				O アイコン	<u>ロソート</u>
No.	Icon	Name	Comment			1:日次ペーン 3:学術図書 4:マルチメディアで	"遊ぼう
1	ſ₫	1:目次ページ	目次ページに戻ります。 📿			5:00参加国	
2		5:〇〇新聞	○○新聞の記事が検索できます	•			
						ページ追加	保存
						ページ削除	元に戻す
\Page	U 0 Page1 \Page2 /Page3 /Page5 /				火ニュー表示		

- 「新聞・雑誌」(Page2)を表示する
- ② 「目次ページ」のコメント欄をクリックして「メニューコメント編集」画面を表示する

	💹 メニューコメント編集		_ 🗆 🗙
	メニュー項目: 目次ページ		
	メニューコメント		
	目次ページに戻ります。		A
	न		▼ ▶
3	同期	OK	キャンセル

③ 「同期」ボタンをクリックする

コメントの同	朝
1	このメニュー内のページ「目)次ページ」へ ジャンプする全ての項目のコメントを現在の「メニューコメント」に入れ替えますか?
	(4) [(N, NŽ(N)

- ④ コメントの同期について確認を取ってきますので「はい」ボタンをクリックする
- ⑤ ほかのページを見てみると「目次ページ」項目のコメントが全て「目次ページに戻ります。」に 設定されています。

これでページ構造が作成されました。ここまでの内容を実際に確認してみましょう。「メニュー表示」ボタンをクリックします。

ページ間の移動の様子が確認できます。確認が終わったら、「保存」ボタンをクリックして今まで の編集内容を保存します。

「メニュー表示」ボタンでのメニュー表示はボタンを押すまでの変更がすべて反映されます。メニ ューを表示したまま内容を修正した場合は再度「メニュー表示」ボタンをクリックしてください。

000	書館 電子図書閲覧システム	- (目次ページ)	
アイコン	コンテンツ	<u>ن</u> م	
	8568·361达	新聞・雑誌の記事を検索できます。	
	学術図書	学術回書の検索ができます。	
	マルチメディアで遊ぼう	マルチメディアで楽しく道びましょう。	
前 内での	1011月11月11月11日(1013)~20:00 までで		197

ページを削除することもできます。

IN REXAS Contents Manager				
ウィザード メディア管理 アイコン管理 デスクトップ管理 メニュー管理 ログ管理 設定				
メニューデータ名 Default ()	•			
ページ作成(メニュー設定)メニュー追加(メニュー切替)アイコン登録)				
ページアイコン 「	○ ページ ○ アイコン □ ソート □ 日本ページ			
No. Icon Name Comment	2:新聞・雑誌 3:学術図書 4:マルチメディアで遊ぼう			
	ページ追加 保存			
	ページ削除 一元に戻す			
(2) Vage1 (Page2 (Page3 (Page4 (Page5) Page6 /	火山一表示			

- ① Default を選択する(続けて作業しているなら既に選択されています)
- ② 削除するページを選択
- ③ 「ページ削除」ボタンをクリック
- ④ 確認に対して「はい」をクリック。末尾以外のページが削除されると自動的に番号が詰まりま す。



「ページ削除」ボタンをクリックするほかに、画面下部のページタブを画面の外にドラッグ&ドロップすることでボタンをクリックしたのと同等の操作をしたことになります。


ページの順番を変更することもできます。画面下部のページタブのうち、移動したいページをドラ ッグして他のページタブ上に移動するとそのページが挿入される位置が▼と▲のカーソルで示さ れます。そのカーソルが表示されている状態で希望の場所にドロップすればページが移動しま す。なお、ページ番号は移動した瞬間付け替えられますので表示されている画面で確認してくだ さい。

下図の状態でドロップするとPage4とPage3の順番が入れ替わります。



本システムのメニューでは Page1 は特別なページで、全てのメニューは必ず Page1 から表示され ます。そこで、後からまったく別の先頭ページを用意したいときにこの機能を使用します。ほかに もページ作成後、整理する目的で使うことができます。

2.2.2. メニューへのアイコンの登録

ページへのリンクを登録することでメニューの構造が出来上がってきました。次に、各ページに 実際のコンテンツをアクセスする「アイコン」を登録します。

計画に沿って、まず「新聞・雑誌」にアイコンを登録していきます。(「目次ページ」にはアイコンの 登録が計画されていません)

	REX	AS Cont	ents Manager					
ľ	ウィザード メディア管理 アイコン管理 デスクトップ管理 メニュー管理 ログ管理 設定							
>	メニューデータ名 Default							
	ページイ	作成 メニ:	1-設定 メニュ、	-追加 メニュー切替 アイコン登録				
	a9. 2%		u#=+		עבריק איי			
	~->>	2 mil.*	E6.2.					
	No.	Icon	Name	Comment	$\left[\right]$	どうぶつのあかち 図鑑切花 図鑑 切花 図能 執花		
	1	цр.	1:目次ページ	目次ページに戻ります。	V_{46}	科学技術文献2007年 科学技術文献2006年 判例情報2007年版		
	2	ļ	5:〇〇新聞	○○新聞の記事が検索できます。		判例情報2006年版 〇〇新聞 2007年版 〇〇新聞 2006年版		
						○○新聞 2005年版 ○○新聞 2004年版 雑誌表記 2007年版		
						雜誌索引 2006年版		
						ページ追加 保存		
		(1)						
1	Page	e1∖Page2j	(Page3/Page4/	Page5/				
F								

- 「新聞・雑誌」(Page2)を表示する
- ② 右側のリストを「アイコン」に切り替える
- ③ 追加するアイコン「雑誌索引 2006 年版」を選択
- ④ 挿入したい所へドラッグ&ドロップ(空白にドロップした場合は末尾に挿入)
- ⑤ 追加するアイコン「雑誌索引 2007 年版」を選択
- ⑥ 挿入したい所へドラッグ&ドロップ(空白にドロップした場合は末尾に挿入)

各アイコンのコメントは定義されているものをそのまま使うことにします。

これで「新聞・雑誌」が次のように編集されました。

2	📰 REXAS Contents Manager 📃 🗖 🗙							
ſ	ウィザード メディア管理 アイコン管理 デスクトップ管理 メニュー管理 ログ管理 設定							
5	メニューデータ名 Default							
	~~?f	, 作成] J	- Litera Litera Litera l		_			
	· 21				0.8-7			
	ページョ	名新聞・雑	維調志.					
		_			はらべこなどうぶつ どうぶつのあかちゃん			
	No.	Icon	Name	Comment	図鑑 切花 図能 鉢花			
	1	۲ ۲	1:目次ページ	目次ページに戻ります。	科学技術文献2007年 科学技術文献2006年			
	2		5:〇〇新聞	○○新聞の記事が検索できます。	判例1番報200/年版 判例1番報2006年版 ○○新聞 2007年版 ○○新聞 2006年版			
	3		雜誌索引 2006年版	2006年に刊行された雑誌記事タイトルを検索します。	○○新聞 2005年版 ○○新聞 2004年版 維護索引 2007年版			
	4		雑誌索引 2007年版	2007年に刊行された雑誌記事タイトルを検索します。	¥推志來512006年版			
					ページ追加保存			
					ページ削除 元に戻す			
	\Page	e1)Page2	(Page3/Page4/Page5/	1				
Ī								

次に「学術図書」にページを登録していきます。

🔰 REX	AS Cont	ents Manager		
ウィザー	ド メディア	ア管理│アイコン管	き理 デスクトップ管理 メ	メニュー管理 ログ管理 設定
xII-i	データ名 🖸	Default		•
ページ(~ 作成 √-	コー設定 メニュ、	追加 メニュー切替 ア	7(1))登録
				* (P12) = (C x-3)
ページョ	名 学術図]書		
				(はらべこなどうか) どうぶつのあかち
No.	Icon	Name	Comment	
1		1:日ンケページ	目次ページに戻ります。	
	۲		LINC () (20030698	10 10 14 2005年 判例情報2007年版
				刊州酒報2006年版 ○○新聞 2007年版
				○○新聞 2006年版 ○○新聞 2005年版
				〇〇新聞 2004年版 経転表記 2007年版
				雑誌索引 2006年版
				ページ追加保存
		_		
		(1)		
Page	e1 (Page2	∖Page3/Page4/	Page5/	

- ① 「学術図書」(Page3)を表示する
- ② 右側のリストをアイコン内容に切り替える(切り替わっているはず)
- ③ 追加するアイコン「判例情報 2006 年版」を選択
- ④ 挿入したい所へドラッグ&ドロップ(空白にドロップした場合は末尾に挿入)
- ⑤ 追加するアイコン「判例情報 2007 年版」を選択

- ⑥ 挿入したい所へドラッグ&ドロップ(空白にドロップした場合は末尾に挿入)
- ⑦ 追加するアイコン「科学技術文献 2006 年」を選択
- ⑧ 挿入したい所へドラッグ&ドロップ(空白にドロップした場合は末尾に挿入)
- ⑨ 追加するアイコン「科学技術文献 2007 年」を選択
- ⑩ 挿入したい所へドラッグ&ドロップ(空白にドロップした場合は末尾に挿入)

これで「学術図書」が次のように編集されました。

	REXAS Contents Manager								
ſ	ウィザード メディア管理 アイコン管理 デスクトップ管理 メニュー管理 ログ管理 設定								
5	メニューデータ名 Default								
	ページf	作成しょこ	ュー設定 メニュー追加 :	メニュー切替 アイコン登録					
				· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	○ ページ				
	ページョ	名 学術区]書						
	No.	Icon	Name	Comment	じゅうへこんとうぶう どうぶつのあかちゃん 図鑑 切花 図鑑 結花				
	1	цр.	1:目次ページ	目次ページに戻ります。	料学技術文献2007年 科学技術文献2006年 判例情報2007年版				
	2	₽	判例情報2006年版	2006年度の判例を検索します。	判例情報2006年版 〇〇新聞 2007年版 〇〇新聞 2006年版				
	3	₽	判例情報2007年版	2007年度の判例を検索します。	○○新聞2005年版 ○○新聞2004年版 雑誌索引2007年版				
	4	শ্ব	科学技術文献2006年	2006年の科学技術論文のサマリーを検索します。	¥點志茶512006年版				
	5	শ্ব	科学技術文献2007年	2007年の科学技術論文のサマリーを検索します。					
	Page	e1 (Page2)	\Page3/Page4/Page5/						
ſ									

次に「マルチメディアで遊ぼう」にページを登録していきます。

ジRE ウィザ・	XAS Cont -ド メディフ	ents Manager ⁷ 管理 アイコン管	き理 デスクトップ管理 メ	□-管理 □び管理 設定	
אבבא	-データ名 [Default			
ページ	7作成 メニ	ュー設定 メニュ、	-追加 メニュー切替 ア	イコン登録	
ページ	7名 マルチ:	メディアで遊ぼう			
No.	Icon	Name	Comment		- はらへとなり、 どうぶつのあかし、 国語切花 図語 切花
1	۲ ۲	1:目次ページ	目次ページに戻ります。	V46810	料学技術文献2007年 科学技術文献2006年 判例情報2007年版
					判例情報2006年版 〇〇新聞 2007年版 〇〇新聞 2006年版
					○○新聞2005年版 ○○新聞2004年版 雑誌索引2007年版
					雜誌索引 2006年版
					ページ追加 保存
	\bigcirc				ページ削除 元に戻す
Pa	ge1 (Page2	(Page3)Page4/	Page5/		メニュー表示

- ① 「マルチメディアで遊ぼう」(Page4)を表示する
- ② 右側のリストをアイコン内容に切り替える(切り替わっているはず)
- ③ 追加するアイコン「図鑑 鉢花」を選択
- ④ 挿入したい所へドラッグ&ドロップ(空白にドロップした場合は末尾に挿入)
- ⑤ 追加するアイコン「図鑑 切花」を選択
- ⑥ 挿入したい所へドラッグ&ドロップ(空白にドロップした場合は末尾に挿入)
- ⑦ 追加するアイコン「どうぶつのあかちゃん」を選択
- ⑧ 挿入したい所へドラッグ&ドロップ(空白にドロップした場合は末尾に挿入)
- ⑨ 追加するアイコン「はらぺこなどうぶつ」を選択
- ⑩ 挿入したい所へドラッグ&ドロップ(空白にドロップした場合は末尾に挿入)
- これで「マルチメディアで遊ぼう」が次のように編集されました。

💓 RE>	(AS Cont	ents Manager				_ 🗆 ×
ウィザー	ド メディフ	7管理 アイコン管理	デスクトップ管理 メニュー管理 ログ管理 設定	1		
xII-	データ名 [Default			•	
ページ	作成	コー設定(メニュー追加	1 メニュー切替 アイゴン登録			
-		1 8/2011 /2/1	ページアイコン		0 ページ	1
ページ	名 マルチン	メディアで遊ぼう			עם עבריקיס	<u>-</u> ト
	_		_		はらべこなどうぶつ どうぶつのあかちゃん	
No.	Icon	Name	Comment		図鑑 切花 図鑑 鉢花	
1	凸	1:目次ページ	目次ページに戻ります。		科学技術文献2007年 科学技術文献2007年	
					判例情報2007年版	
2	82	図鑑 鉢花	鉢植えの花の育て方を調べましょう。		○○新聞 2007年版	
			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		〇〇新聞 2006年版 〇〇新聞 2005年版	
3	X	医髓 切花	切花の育て方を調べましょう。		〇〇新聞 2004年版 雑誌索引 2007年版	
			どうぶつのあかちゃんがいっぱいでてくるよ		雜誌索引 2006年版	
4	s.	とついつのあかちゃん	おかあさんからうまれたり、たまごからうまれたり			
			125 Totthorth and mark a			1 7
5		はらべこなどうぶつ	こういうははにをたへるのかは、 ライオンやぞうやきりんのすきなたべものがわかるよ		ページ削除 元	(2戻す
\Pag	e1 (Page2	 {Page3}Page4 {Page4	5/		メニュー表示	
		, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,				
						1

次に「〇〇新聞」にページを登録していきます。

	💈 REX	AS Cont	ents Manager			
ſ	ウィザー	ド メディア	ア管理│アイコン管	管理 デスクトップ管理 メニュー管	理 ログ管理 設定	
	x	データ名 ロ	Default			4
	ページ	作成しょー	1~設定↓メ⁻┐、	−追加│メニュー切替│アイコン登	緑	
		1. =			····	0 ~-9
	ページ:	名 (00新	間			עבאק 🕐
	No	Icon	Name	Commont		どうぶつのあかちゃ
	110.	icon	Hame	comment	$ \setminus / $	
	1		2:新聞·雑誌	新聞・雑誌メニューに戻ります。	$V_{4}6810$	科学技術文献2007年 科学技術文献2006年
	<u> </u>				0000	判例情報2007年版 判例情報2006年版
						○○新聞 2007年版
						〇〇新聞 2005年版 〇〇新聞 2005年版
						○○新聞 2004年版 雑誌索引 2007年版
						雑誌索引 2006年版
						ページ追加 保存
						ページ削除 元に戻す
			()			
	\Page	e1 (Page2	(Page3 (Page4)	Page5/		>_1-36/1
Ē						

- 「〇〇新聞」(Page5)を表示する
- ② 右側のリストをアイコン内容に切り替える(切り替わっているはず)
- ③ 追加するアイコン「〇〇新聞 2004 年版」を選択
- ④ 挿入したい所へドラッグ&ドロップ(空白にドロップした場合は末尾に挿入)
- ⑤ 追加するアイコン「〇〇新聞 2005 年版」を選択
- ⑥ 挿入したい所へドラッグ&ドロップ(空白にドロップした場合は末尾に挿入)
- ⑦ 追加するアイコン「○○新聞 2006 年版」を選択
- ⑧ 挿入したい所へドラッグ&ドロップ(空白にドロップした場合は末尾に挿入)
- ⑨ 追加するアイコン「○○新聞 2007 年版」を選択
- ⑩ 挿入したい所へドラッグ&ドロップ(空白にドロップした場合は末尾に挿入)

これで「〇〇新聞」が次のように編集されました。

2	REX	AS Cont	ents Manager					
ſ	ウィザード メディア管理 アイコン管理 デスクトップ管理 メニュー管理 ログ管理 設定							
3	メニューデータ名 Default ・							
ſ	ページf	作成 メニ	ュー設定 メニュー追加	メニュー切替 アイコン登録				
	.0		(8 B	ページアイコン		○ ページ ○ ス(¬)		
	ページュ	8 100#	T聞			● アイコン 「+とスペー+5 ピンピー		
	No.	Icon	Name	Comment		しょらへこなこうか どうぶつのあかち 図鑑切花 図鑑 鉄花	»ю	
	1		2:新聞・雑誌	新聞・雑誌メニューに戻ります。		科学技術文献 科学技術文献 判例情報2007	2007年 2006年 年版	
	2		○○新聞 2004年版	2004年版〇〇新聞の記事が検索できます。		判例情報2006 ○○新聞 2007 ○○新聞 2006	年版 年版 年版	
	3		○○新聞 2005年版	2005年版〇〇新聞の記事が検索できます。		○○新聞 2005 ○○新聞 2004 雑誌索引 2007	(年版) (年版) (年版)	
	4		○○新聞 2006年版	2006年版〇〇新聞の記事が検索できます。		雜誌索引 2006	年版	
	5		○○新聞 2007年版	2007年版〇〇新聞の記事が検索できます。		ページ追加 ページ追加		
	\Page1/Page2/Page3/Page4/Page5/							
Ē								

これでコンテンツが登録され、共通メニューが完成しました。「保存」ボタンをクリックして編集内容を保存します。

アイコンのコメントもページのコメント同様に編集することが可能です。編集する場合はコメント欄をクリックします。「メニューコメント編集」画面が表示されます。アイコンの場合、ページの場合と違い、そのアイコンコメントやメディアコメントが表示されますので、それを参照してコメントを記述することができます。

🗾 メニューコメント編集		
メニュー項目: はらべこなどうぶつ		
メニューコメント		
どうぶつはなにをたべるのかな?		A
ライオンやそうやきりんのすきなたべものかわかるよ		
		-
はらべこなどうぶつ どうぶつはなにをたべるのかな? ライオンやぞうやきりんのすきなたべものがわかるよ		<u> </u>
		T
メディアコメント		
はらべこなどうぶつ		-
はらべこなどうぶつ		<u>^</u>
		~
<u> </u>		
同期	ОК	キャンセル

共通メニューを実際に確認してみましょう。「メニュー表示」ボタンをクリックします。共通メニューの 様子が確認できます。「メニュー表示」ボタンでのメニュー表示はボタンを押すまでの変更がすべ て反映されます。メニューを表示したまま内容を修正した場合は再度「メニュー表示」ボタンをクリ ックしてください。

יב_א	(マルチメディアで遊ぼう)					×
アイコン	コンテンツ	マルチユーザ	終了確認	起動時所要時間	傗 考	
[™]	目次ページ	_	_	-	目次ページに戻ります。	
2	図鑑 鉢花	0			鉢植えの花の育て方を調べましょう。	
**	図鑑 切花	0			切花の育て方を調べましょう。	
	どうぶつのあかちゃん	0			どうぶつのあかちゃんがいっぱいでてくるよ おかあさんからうまれたり、たまごからうまれたり	
8	はらべこなどうぶつ	0			どうぶつはなにをたべるのかな? ライオンやぞうやきりんのすきなたべものがわかるよ	
					トップ	
						1

2.2.3. メニューからの削除

登録した項目(アイコン・ページ)を削除することできます。この操作はどちらも同じです。



- ① 削除する項目を画面の外へドラッグ&ドロップ
- ② 確認に対して「はい」を選択
- ③ 全ての作業が終了したら「保存」ボタンをクリック



「保存」は以降の作業を全て終えてからでもかまいません。これで項目の削除ができました。

2.2.4. メニューの表示順入れ替え

同一ページ内でのメニュー項目の表示順番を変更することができます。

くージf	乍成 メニ	ュー設定 メニュー追加	メニュー切替 アイコン登録	
2-92	名 学術区	3書		
No.	Icon	Name	Comment	どうぶつのあかちゃん 図鑑 切花 回鑑 44花
1	۲ ۲	1:目次ページ	目次ページに戻ります。	科学技術文献2007年 科学技術文献2006年 判例情報2007年版
2	₽	判例情報2006年版	2006年度の判例を検索します。	判例情報2006年版 〇〇新聞 2007年版 〇〇新聞 2006年版
3	₽	判例情報2007年版	2007年度の判例を検索します。	○○新聞 2005年版 ○○新聞 2004年版 雑誌索引 2007年版
4	চ্চ	科学技術文献2006年	(1)の料学技術論文のサマリーを検索します。	業語志茶512006年版
5	(IST)	科学技術文献2007年	2007年の科学技術論文のサマリーを検索します。	ページ追加 保存

- ① 移動する項目を移動先へドラッグ&ドロップ(空白にドロップした場合は末尾に移動)
- ② 全ての作業が終了したら「保存」ボタンをクリック



「保存」は以降の作業を全て終えてからでもかまいません。これで項目の移動ができました。ここ までの作業を繰り返すことでメニューを構築することができます。メニューを構築したら必ず「保 存」ボタンをクリックしてください。

2.3. 新規メニューの作成

各ユーザ(Manager, Visitor1, Visitor2....)は、そのユーザごとに、どのメニューを表示する かを指定することができます。ここまでで、Default メニューを作成することができましたので、たと えばそれを元にして、もしくは全く新しいメニューを Visitor4 が使用するようにできます。

たとえば Visitor1~3は"Default"メニューを、Visitor4は新しく作成する"新規メニュー"を使用します。こうすることでユーザ毎に使用するコンテンツを変更したり制限することができます。



第3部 ログ管理編

3.1. ログの種類

本システムでログは「エラーログ」・「アクセスログ」・「ログオンログ」の3種類を記録しています。 これ以外にも通常のWindowsのイベントログが記録されていますが、システムエラーの解明等以 外では利用しません。本システムでの3種のログは全てテキストファイルとして保存されており、そ れぞれが一日単位でファイルわけされています。

エラーログは他の2つのログに入らないログデータが全て、基本的にシステム関連の各種情報 が記録されることになります。ファイル名は ErrorLogyyyymmdd.log となり、yyyymmdd には西暦 の日付が入ります。

アクセスログは主にコンテンツの利用に関する情報が記録されています。ファイル名は AccessLogyyyymmdd.log となり、yyyymmddには西暦の日付が入ります。

ログオンログは主にユーザログオン・ログオフに関する情報が記録されています。ファイル名は LogonLogyyyymmdd.log となり、yyyymmdd には西暦の日付が入ります。

これらログファイルは全て CSV(Comma Separated Values)形式で作成されています (RFC 4180 の CSV に準拠)。形式はいずれも同じで

項目	内容
種類	ログデータの種類。 🖓情報 (Information), Δ 警告(Warning), 🕸エラー(Error)
	の3種類。「情報」は記録すべき事象(問題は一切ない)、「警告」は処理され
	たが問題を内包している、「エラー」は問題が発生して正常に処理できなかっ
	たを示します。
日付	発生日を yyyy/mm/dd の書式で表示します。
時刻	発生時刻を24時間制 hh:mm:ss の書式で表示します。
ソース/	イベントを検知したプログラム。またはイベントの対象となるコンテンツ名が"著
コンテンツ	作権者名"/"コンテンツ名"の形式で表示されます。他にシステムからの情報
	としての識別名"RexasThinService"も表示されます。

イベント	イベント ID。
ユーザ	イベントが発生したユーザのユーザ名。ユーザ名はログオン時に指定した名
	前です。
コンピュータ	イベントが発生したユーザのコンピュータ名。
セッション	イベントが発生したユーザのセッション番号。セッション番号は同一時間にお
	いては重複することはありません。
説明	イベントの内容詳細。

となっており、1行に9項目が含まれています。エクスポートされたデータファイルの場合、設定により1行に含まれる項目数と順番は可変となっています。いずれもExcelをはじめとするCSVファイルを処理できるソフトで活用できます。

ログファイルは「自動削除」を設定しておかない限り増え続けやがてはディスクフル状態となり ます。本システムではログが書き込めなくなった段階でログ機能を停止します。

ログファイルは毎日メールに平文で添付する形で送信することができます。送信するのは基本 的に前日取得したログデータとなります。送信時刻は毎日 01:00 時ですがサーバの電源が落ち ている場合は OS 起動直後に前日分までが1日ごとに分割して送信されます。また、添付するロ グファイルの種類を個別に指定することもできます。

メール送信には外部のSMTPサーバが必要となります。ただし、SMTPサーバの認証が高度な 場合対応出来ない場合もあります。サポートしている認証は、

- 認証なし
- SMTP 認証(PLAIN, LOGIN)
- POP befor SMTP

これらに対応するために、SMTP サーバ名, SMTP ユーザ名, SMTP パスワード, SMTP ポート 番号, POP3 サーバ名, POP3 ユーザ名, POP3 パスワード, POP3 ポート番号を指定することがで きます。

3.2. エラーログ

システム関連のエラー状況を確認するときはエラーログを表示します

🛛 REXAS Contents Manager 📃 🗆 🗙								
フィザード メディア管理 アイコン管理 デスクトップ管理 メニュー管理 ログ管理 設定								
エラーログ アクセスログ ログオンログ ログ設定								
載和の旧相談に更新 <u>305574705</u> <u>305527105</u> <u>305527105</u>								
2008年08月08日09時43分07秒~2008年09月12日11時38分53秒 イベント件数1176件								
種類	日付	時刻	ソース	イベント	ユーザ	コンピューター	•	
🤨 Info	2008/09/12	14:42:55	RexasThinService	30003	SYSTEM	SERVER		
🔅 Info	2008/09/12	11:38:53	RexasThinService	30003	SYSTEM	SERVER		
Info	2008/09/12	10:06:30	RexasThinService	30005	SYSTEM	SERVER		
🚯 Info	2008/09/12	10:06:24	RexasThinService	30001	SYSTEM	SERVER		
Info	2008/09/12	10:06:24	RexasThinService	30004	SYSTEM	SERVER		
🚯 Info	2008/09/12	10:06:24	RexasThinService	30003	SYSTEM	SERVER		
Info	2008/09/11	20:05:51	RexasThinService	30002	SYSTEM	SERVER		
🚯 Info	2008/09/11	20:05:12	RexasThinService	30003	SYSTEM	SERVER		
i 🔅 Info	2008/09/11	09:58:25	RexasThinService	30005	SYSTEM	SERVER		
🔅 Info	2008/09/11	09:58:18	RexasThinService	30001	SYSTEM	SERVER		
Info	2008/09/11	09:58:18	RexasThinService	30004	SYSTEM	SERVER		
🔅 Info	2008/09/11	09:58:18	RexasThinService	30003	SYSTEM	SERVER		
Info	2008/09/10	20:51:51	RexasThinService	30002	SYSTEM	SERVER		
🔅 Info	2008/09/10	10:44:30	RexasThinService	30003	SYSTEM	SERVER		
 Info 	2008/09/10	10:44:20	RexasThinService	30003	SYSTEM	SERVER	•	
						•		
							-	

ログ情報は「ログ管理」タブがクリックされた時点のデータを元に表示されます。「ログ管理」タブ 内の「エラーログ」「アクセスログ」「ログオンログ」「ログ設定」を切り替えても最新の情報は読み込 みません。いったん「ログ管理」以外のタブを表示してからですと最新の情報を読み込みます。

情報の欄にはログデータの種類が表示されます。 ②情報 (Information), △警告(Warning), ③ エラー(Error)の3種類。「情報」は記録すべき事象(問題は一切ない)、「警告」は処理されたが 問題を内包している、「エラー」は問題が発生して正常に処理できなかったを示します。 エラーロ グの場合、通常エラーに注目して状況を検討します。

エラーログ画面の主要なボタンは4つあり、

「最新の情報に更新」ボタン

このボタンをクリックすると、表示内容を最新の情報に更新します。なお、表示は現在のフィルタ条件に基づきます。

「表示フィルタ」ボタン

このボタンをクリックすると、「エラーログ表示フィルタ」ダイアログを表示します。

- 「表示を元に戻す」ボタン
 このボタンをクリックすると、表示フィルタで設定された内容をすべて初期状態に戻します。
- 「エクスポート」ボタン
 このボタンをクリックすると、現在表示されているデータを CSV 形式でエクスポートします。

となっています。サポート情報としてなど「エクスポート」ボタンで作成した CSV ファイルを使用する場合があります。

「エラーログ表示フィルタ」ダイアログはエラーログで、表示・エクスポートする際の内容条件を 設定します。

エラーログ表示フィルタ	×
表示項目 表示可能項目 ソート項目 1日付 ← ● 日付・時刻 ○ ○ ソート項目 ○ ● 1ハント → ○ 1ハント ○ ○ 1ハント ○ ○ 2ーザ 1 ○ 1ハント ○ ○ 1ハ ○ ○ 1 ○ ○ 1 ○ ○ 1 ○ ○ 1 ○ ○ 1 ○ ○ 1 ○ ○ 1 ○ ○ 1 ○ ○ 1 ○ ○ 1 ○ ○ 1 ○ ○ 1 ○ ○ 1 ○ ○ 1 ○ ○ 1 ○ ○ 1 ○ ○ 1 ○ ○ 1 ○ ○ 1 ○ 1 <	OK キャンセル 既定値に戻す
イベントソース	
לאשא דע	
ユーザネーム	
בטלב-א [
セッションNo	
開始 最初のイベント 💌 2008/08/08 💌 9:43:07	-
終了最後のイベント 💽 2008/09/12 💽 14:42:55	-

「表示項目」「表示可能項目」リストボックスと矢印ボタン

.

「表示項目」は表示する項目です。上から順に左側から並びます。「表示可能項目」は表示することができる項目です。これらを選択すると矢印ボタンが押せるようになります。選択した項目が矢印の方向に移動します。

「ソート項目」ラジオボタン

表示する際のソートする項目を指定します。ソートはすべての項目が対象となりますので、 ソート項目が表示されていなくてもその内容で並び替えが行われます。なお、基本的に「日 付・時刻」項目でソートされていますので、「日付・時刻」項目以外を選択した場合もソート項 目の同じ値の中では「日付・時刻」でソートされます。内容は「日付・時刻」項目以外は全て 昇順でソートされます。

「イベントの種類」

表示するイベントの種類を指定します。Info(情報), Warning(警告), Error(エラー)各チェッ クボックスにチェックが入っている種類のイベントを表示します。

項目ごと表示内容フィルタ

表示する項目ごとの内容を指定します。直接入力することもできますが、「…」ボタンをクリ ックすることで、<u>現時点で</u>選択可能な項目がチェックリストで表示されますので表示したい項 目をチェックします。全てをチェックしていない場合(エディットボックスが空の状態)は全てが 選択されているのと同等です。

「開始」「終了」

•

表示を開始・終了するイベントを日時で指定します。ドロップリストで「最初のイベント」・ 「最後のイベント」を指定した場合は現在アクセス可能なログデータの一番古いもの・新しい ものが選択されます。「日時指定」を指定した場合は表示開始・終了日時を入力します。

たとえば「エラーログフィルタ」を次のように設定します

- ・ 表示項目は「種類」「日付」「時刻」「イベント」「説明」のみとする
- イベント種類は「エラー」のみとする

このようにする場合、エフーロクノイルクの設入

エラーログ表示フィルタ			×
表示項目 種類 日付 時刻 イベント 説明	表示可能項目 ソース ユーザ → ↓	ソート項目 ○ 種類 ○ 日付・時刻 ○ ソース ○ イベント ○ ユーザ ○ コンピュータ ○ セッション ○ 説明	OK キャンセル 既定値に戻す
□ Info(惜報)	└ Warning(警告)	I Error(エラー)	
イベントソース]
イベントロ]
ユーザネーム]
בשעב]
セッションNo.			
開始最初のイベント	2008/08/12	9:52:01]
終了 最後のイベント	2008/09/16	10:01:59]

となり、「OK」ボタンをクリックすると

🚬 REXAS (Contents Manag	er		
ウィザード	メティア管理│アイコ:	ン管理 デス	クトップ管理	2 メニュー管理 ログ管理 設定
エラーログ	アクセスログ [ログオ	ンログ 1 ログ語	金定し	
最新の情報	「記史新」 表示ご	7411/9	表示を元し	
2008年	08月12日09時52分	15秒~2008	年09月01日	304時49分00秒 イベント件数55件
新菊	日供	時初日	(A) L	
	2008/09/01	04:53:14	32007	Pipe読み込み時にエラーが発生しました(エラ・
Error	2008/09/01	04:49:00	32007	Pipe読み込み時にエラーが発生しました(エラ
Error	2008/09/01	04:42:54	32007	Pipe読み込み時にエラーが発生しました(エラ
🛛 🕺 Error	2008/09/01	03:38:54	32007	Pipe読み込み時にエラーが発生しました(エラ・
🚺 🙆 Error	2008/09/01	03:38:54	32007	Pipe読み込み時にエラーが発生しました(エラ・
🚺 🙆 Error	2008/09/01	03:38:54	32007	Pipe読み込み時にエラーが発生しました(エラ・
🚺 🙆 Error	2008/09/01	02:49:33	32007	Pipe読み込み時にエラーが発生しました(エラ・
🚺 🙆 Error	2008/09/01	02:49:33	32007	Pipe読み込み時にエラーが発生しました(エラ・
🚺 🙆 Error	2008/09/01	02:49:33	32007	Pipe読み込み時にエラーが発生しました(エラ・
🚺 🙆 Error	2008/09/01	02:26:05	32007	Pipe読み込み時にエラーが発生しました(エラ・
🚺 🙆 Error	2008/09/01	02:26:05	32007	Pipe読み込み時にエラーが発生しました(エラ・
🚺 🙆 Error	2008/09/01	02:26:05	32007	Pipe読み込み時にエラーが発生しました(エラ・
🚺 🙆 Error	2008/08/28	18:45:01	32003	Pipeワークスレッドが終了しません(スレッドID:2
🚺 🙆 Error	2008/08/28	18:35:13	32003	Pipeワークスレッドが終了しません(スレッドID:2
🚯 Error	2008/08/28	18:32:41	32003	Pipeワークスレッドが終了しません(スレッドID:
				<u> </u>

と表示されます(上図では55件)。エクスポートする場合は「エクスポート」ボタンをクリックして、

名前を付けて保存					? ×
(保存する場所(1):	📋 マイ ドキュメント		•	🗕 🗈 💣 🎟	
 最近使ったファイル ぼう デスクトップ デスクトップ デスクトップ マイドキュメント マイドキュメント マイ ドキュメント マイ スットワーク マイ ネットワーク 	 Alcohol 120% for Debug マイビデオ 科学技術文献通 elog.csv iconcsv コンテンツメディアリ、 メディアリストcsv 	報 電気工学編 Iストcsv			
	ファイル名(<u>N</u>):	error		•	保存(<u>S</u>)
	ファイルの種類(工):	CSVファイル(*csv)		•	キャンセル

ファイル名をここでは仮に error.csv としました。これを Excel で開くと

💌 M	icrosoft E	xcel - error.c	:S¥												
:	ファイル(E)	編集(<u>E</u>) 表	示(⊻) 挿入(1) 書式(0)	ッール(I)	データ(<u>D</u>) ウイン	ドウ(₩)	ヘルプ(日)			質問を入	力してください		đΧ
10	pi 🗖 🛛	2 🔊 - 🔞	MS MS	S Pゴシック	- 11	- B	7 Π	EE		1 %	, .0	.00		- 3 - A	A - 1
•	A1		£ 種類						,		.00				• •
	A	-	/* 1± ×8	D											
1	 種類	日付	時刻	イベント	前日日										
2	Ermr	2008/9/1	4:53:14	32007	Pine読み	込み時に	エラーオ	が発生	,ました(エ	ラー内図	ネパイ	ガオ終1	てしました。	1	
3	Ermr	2008/9/1	4.49.00	32007	Pine読み	込み時に	エラーオ	が発生し	ノました(エ	ラー内図	ネパイ	/10 mil ゴは終1	了しました。 てしました。	í	
4	Ermr	2008/9/1	4.42.54	32007	Pipe読み	込み時に	エラーオ	が発生し	ノました(エ	ラー内容	ネバイ	ブは終	了しました。 てしました。	í	
5	Error	2008/9/1	3:38:54	32007	Pipe読み:	込み時に	エラーカ	が発生し	ノました(エ	ラー内容	ネバイ	ガは終	アしました。)	
6	Error	2008/9/1	3:38:54	32007	Pipe読み	込み時に	エラーカ	が発生し	ょした(エ	ラー内室	ネバイ	ガは終	イレました。	j	
7	Error	2008/9/1	3:38:54	32007	Pipe読み	込み時に	エラーカ	が発生し	,ました(エ	ラー内名	ネバイ	ガは終	- 了しました。)	
8	Error	2008/9/1	2:49:33	32007	Pipe読み;	込み時に	エラーカ	が発生し	,ました(エ	ラー内名	ネバイ	ゴは終	- 了しました。)	
9	Error	2008/9/1	2:49:33	32007	Pipe読み;	込み時に	エラーカ	が発生し	ょした(エ	ラー内容	乳バイ	ゴは終	了しました。)	
10	Error	2008/9/1	2:49:33	32007	Pipe読み:	込み時に	エラーカ	が発生し	,ました(エ	ラー内名	乳バイ:	ゴは終	了しました。)	
11	Error	2008/9/1	2:26:05	32007	Pipe読み:	込み時に	エラーカ	が発生し	ノました(エ	ラー内名	室バイ:	ガは終	了しました。)	
12	Error	2008/9/1	2:26:05	32007	Pipe読み;	込み時に	エラーた	バ発生し	ノました(エ	ラー内名	室バイ:	ガは終	了しました。)	_
13	Error	2008/9/1	2:26:05	32007	Pipe読み:	込み時に	エラーカ	バ発生し	,ました(エ	ラー内容	乳バイコ	ブは終	了しました。)	
14	Error	2008/8/28	18:45:01	32003	Pipeワーク	ウスレッド	が終了	しません	ん(スレッド	ID:2696	i)				
15	Error	2008/8/28	18:35:13	32003	Pipeワーク	ウスレッド	が終了	しません	ん(スレッド	ID:2216	i)				
16	Error	2008/8/28	18:32:41	32003	Pipeワーク	フスレッド	が終了	しません	ん(スレッド	ID:3332	2)				
17	Error	2008/8/28	18:27:57	32003	Pipeワーク	ウスレッド	が終了	しません	ん(スレッド	ID:1660))				
18	Error	2008/8/28	12:11:56	32014	メール送1	言時にエき	ラーが多	も生した	のでりトラ	ライします	(メー)	レタイト	ル:定期口ク	『転送(20	308
19	Error	2008/8/27	9:51:18	32014	メール送1	言時にエき	ラーが多	も生した	のでリトラ	ライします	(メー)	レタイト	ル:定期口ク	"転送(20)08
20	Error	2008/8/26	10:05:24	32014	メール送1	言時にエミ	ラーが多	も生した	のでりトラ	ライします	(メー)	レタイト	ル:定期口ク	"転送(20	308
21	Error	2008/8/25	18:46:54	32007	Pipe読み:	込み時に	エラーオ	が発生し	,ました(エ	:ラー内室	字パイ:	ゴは終	了しました。)	_
22	Error	2008/8/23	10:19:31	32014	メール送1	言時にエミ	ラーが多	巻生した	のでリトラ	ライします	(×-)	US-11	ル:定期ログ	「転送(20)08
23	Error	2008/8/23	10:14:30	32014	メール送1	言時にエミ	ラーが多	能生した	のでリトラ	ライします	(×-)	US-11	ル:定期ログ	「転送(20)08
24	Error	2008/8/22	9:50:42	32014	メール送1	言時にエミ	ラーが多	¥生した	のでリトラ	ライします	(メー)	レタイト	ル:定期ログ	7転送(20	308
25	Error	2008/8/20	10:00:22	32014	メール送1	言時にエミ	ラーが多	¥生した	のでリトラ	ライします	(メー)	レタイト	ル:定期ログ	7転送(20	08
14 4	▶ N\err	or/	0.50.4.6	0004.4		-0	=5KZ	×#+1.7-		= /1 ± +	·	1.5.71	11.00#8m A	₹≣ <u>≕</u> :¥(∩/	ř톖líř
עדב	1 ⁵												NUM		

となります(セル幅は一部手動にて調整)。

3.3. アクセスログ

コンテンツのアクセス状況を知るときはアクセスログを表示します。

💯 REXAS Co	ontents Manag	er			_ 🗆 >
ウィザード メラ	「ィア管理 アイコ」	2管理 デス	ヘクトッフ管理│メニュ	ー管理 ログ管理	設定
エラーログ ア	クセスログ 口グオ	ンログ ログ	設定		
最新の情報は	更新 表示:	ring	表示を元に戻す	エクスポート	ユーザ選択
2008年08	- 3月08日10時〜20	08年09月1	2日14時 イベント件	数1006件	
種類	日付	時刻		コンテン・	コンテンツ選択
😲 Info	2008/09/12	14:42:55		RexasThins	
Info	2008/09/12	14:42:55		0	
i Info	2008/09/12	13:02:39	大宅壮・	一文庫雑誌記到	
i Info	2008/09/12	11:38:53		RexasThins	
i Info	2008/09/12	10:06:24		RexasThins	
i Info	2008/09/12	10:06:24		RexasThins	
i Info	2008/09/11	20:05:51		RexasThins	
Info	2008/09/11	20:05:12		RexasThins	
i Info	2008/09/11	09:58:18		RexasThins	
i Info	2008/09/11	09:58:18		RexasThins	
🧔 Info	2008/09/10	20:51:51		RexasThins	
info 🤅	2008/09/10	14:40:46		Rexas/Tes	
i) Info	2008/09/10	14:40:46		Rexas/Tes	
i Info	2008/09/10	14:40:42		Rexas/Tes	
Info	2008/09/10	14:40:41		Rexas/Tes▼	

アクセスログでは主に次のイベントが記録されています。

イ^ コ・	ジント 一ド	メッセージ	内容
Info	10001	サービスの起動によりラ イセンスチケット番号が 初期化されました	サーバの起動等により管理サービスが起動しまし た。内部情報も初期化されています。
	10002	サービスが終了しました	サーバの停止等で管理サービスが停止しました。
	10003	ライセンス関連情報を読 み込みました	コンテンツマネージャによる設定変更が行われた ので、関連情報を再読み込みしました。
	10004	権利取得成功	コンテンツの使用権利を獲得しました。
	10005	権利解放成功	コンテンツの使用権利を開放しました。
	10007	マウントに成功しました	コンテンツ情報に基づきメディアをマウントしました。

	10000	マーウルに出けました	コンテンツ情報に基づきメディアをアマウントしまし			
	10008	ノマリントに成功しました	た。			
	10010		コンテンツマネージャによるテストが実施されまし			
	10010	11年小15日前1131年1133-51	た。			
	12002	コンテンツが無効と定義	コンテンツが無効単能です			
	12002	されています	コンテンテンが無効状態です。			
Emon	19009	ライセンス数が不足して	すでにライセンス数分のユーザが利用しており、新			
Error	12003	います	たに権利を獲得することはできませんでした。			
	10007	2007 空き仮想ドライブ不足	仮想ドライブに空きが残っていないため、メディア			
	12007		のマウントに失敗しました。			

これらのうち、「コンテンツのアクセス回数」を調べるならイベントコード 10004 を、「コンテンツア クセス長さ」を調べるならイベントコード 10004 と 10005 をユーザ・コンピュータ・セッションが同一 のもので対応させて調べます。イベントコード 12003 が頻繁に出るようなら該当コンテンツは人気 に比してライセンス数が少ないと考えられますし、イベントコード 12007 が頻繁に出るようなら、メ ディアをマウントするときにカテゴリ2 またはカテゴリ3 を使うように調整します。

ログ情報は「ログ管理」タブがクリックされた時点のデータを元に表示されます。「ログ管理」タブ 内の「エラーログ」「アクセスログ」「ログオンログ」「ログ設定」を切り替えても最新の情報は読み込 みません。いったん「ログ管理」以外のタブを表示してからですと最新の情報を読み込みます。

アクセスログ画面での主要なボタンは7つあり、

「最新の情報に更新」ボタン

このボタンをクリックすると、表示内容を最新の情報に更新します。なお、表示は現在のフィルタ条件に基づきます。

「表示フィルタ」ボタン

このボタンをクリックすると、「アクセスログ表示フィルタ」ダイアログを表示します。

「表示を元に戻す」ボタン

このボタンをクリックすると、表示フィルタで設定された内容をすべて初期状態に戻します。

「エクスポート」ボタン

このボタンをクリックすると、現在表示されているデータを CSV 形式でエクスポートします。

「ユーザ選択」ボタン
 このボタンをクリックすると、選択可能なユーザ名がチェックリストで表示されますので表示

したい項目をチェックします。全てをチェックしていない場合は全てが選択されているのと同等です。

「端末選択」ボタン

このボタンをクリックすると、<u>現時点で</u>選択可能なコンピュータ名がチェックリストで表示され ますので表示したい項目をチェックします。全てをチェックしていない場合は全てが選択さ れているのと同等です。

「コンテンツ選択」ボタン

このボタンをクリックすると、全コンテンツ名及びシステムからの情報としての識別 名"RexasThinService"がチェックリストで表示されますので表示したいコンテンツ名をチェッ クします。全てをチェックしていない場合は全てが選択されているのと同等です。

となっています。統計処理用の元データとして「エクスポート」ボタンで作成した CSV ファイルを使用する場合があります。

「アクセスログ表示フィルタ」ダイアログはアクセスログで、表示・エクスポートする際の内容条件 を設定します。

アクセスログ表示フィルタ		×
表示項目 種類 一 時刻 コンテンツ イベント ユーザ プンジョン 説明 イベントの種類 イベントの種類 「 Info(情報) 「 Warning(警告) アート項目 ○ 種類 ○ 日付・時刻 ○ ソース ○ イベント ○ コンピュータ ○ 説明 「 Info(情報) 「 Info(情報) 「 Warning(警告) 「 Error(Iラー)	1	OK キャンセル 既定値に戻す
コンテンツ名他		
イベント ID		
ユーザネーム		
<u>コンピュータ</u>		
ชังวังชังกิด.		
開始 最初のイベント 💌 2008/08/08 💌 10:58:20	*	
終了 最後のイベント 💌 2008/09/12 💌 14:42:55	4 7	

・「表示項目」「表示可能項目」リストボックスと矢印ボタン

「表示項目」は表示する項目です。上から順に左側から並びます。「表示可能項目」は表

示することができる項目です。これらを選択すると矢印ボタンが押せるようになります。選択した項目が矢印の方向に移動します。

「ソート項目」ラジオボタン

表示する際のソートする項目を指定します。ソートはすべての項目が対象となりますので、 ソート項目が表示されていなくてもその内容で並び替えが行われます。なお、基本的に「日 付・時刻」項目でソートされていますので、「日付・時刻」項目以外を選択した場合もソート項 目の同じ値の中では「日付・時刻」でソートされます。内容は「日付・時刻」項目以外は全て 昇順でソートされます。

「イベントの種類」

表示するイベントの種類を指定します。Info(情報), Warning(警告), Error(エラー)各チェッ クボックスにチェックが入っている種類のイベントを表示します。

項目ごと表示内容フィルタ

表示する項目ごとの内容を指定します。直接入力することもできますが、「…」ボタンをクリッ クすることで、<u>現時点で</u>選択可能な項目がチェックリストで表示されますので表示したい項 目をチェックします。全てをチェックしていない場合(エディットボックスが空の状態)は全てが 選択されているのと同等です。

• 「開始」「終了」

表示を開始・終了するイベントを日時で指定します。ドロップリストで「最初のイベント」・「最 後のイベント」を指定した場合は現在アクセス可能なログデータの一番古いもの・新しいもの が選択されます。「日時指定」を指定した場合は表示開始・終了日時を入力します。

たとえば「コンテンツ選択」ボタンをクリックして次のように設定します。

科学技術文献速報 電気工学編を全てチェック

このようにする場合、アクセスログ コンテンツ名項目の表示データの設定は

アクセスログ コンテンツ名項目の表示データ	×
表示するデータ	OK キャンセル 既定値に戻す 全てチェック

のようになり、「OK」ボタンをクリックすると

🕎 REXAS Contents Manager 📃	
ウィザード メディア管理 アイコン管理 デスクトップ管理 メニュー管理 口グ管理 設定	
エラーロガ アクセスログ ロガオンロガ ロガ設定)	
	- 1
最新の情報に更新 表示フィルタ 表示を元に戻す エクスポート ユーザ選	択
2008年09月09月10時~2008年09月10日14時、7月25件	R
	<u> </u>
▲ 日付 時刻 コンテンツ ▲ コンテンツ	
K Error 2008/09/10 14:02:13 JSTA/科字技術文献速報 電気工	_
₩ Error 2008/09/10 14:02:09 JSTA/科学技術文献速報 電気工	
■ Servor 2008/09/10 14:01:54 JSTA/科学技術文献速報 電気工学	
│ 🐼 Error 2008/09/10 14:01:50 JSTA/科学技術文献速報 電気工 ⁴	
🚺 🤄 Info 2008/09/10 10:44:25 JSTA/科学技術文献速報 電気工	
🚺 🚯 Info 2008/09/10 10:44:25 JSTA/科学技術文献速報 電気工	
🚺 🚯 Info 2008/09/10 10:44:22 JSTA/科学技術文献速報 電気工	
🚺 🚯 Info 2008/09/10 10:44:22 JSTA/科学技術文献速報 電気工	
🕠 🕠 Info 2008/09/10 10:43:51 JSTA/科学技術文献速報 電気工	
🕠 🚯 Info 2008/09/10 10:43:51 JSTA/科学技術文献速報 電気工	
🚺 🚯 Info 2008/09/10 10:43:48 JSTA/科学技術文献速報 電気工	
🚺 🚯 Info 2008/09/10 10:43:47 JSTA/科学技術文献速報 電気工	
🗌 🙆 Error 2008/09/09 10:59:23 JSTA/科学技術文献速報 電気工為	
🗌 🔕 Error 2008/09/09 10:59:21 JSTA/科学技術文献速報 電気工業	
🛛 🐼 Error 2008/09/09 10:59:20 JSTA/科学技術文献速報 雷気工学工	
<u>P</u>	

と表示されます(上図では23件)。エクスポートする場合は「エクスポート」ボタンをクリックして、

名前を付けて保存					? 🗙
(保存する場所(1):	🔁 マイ ドキュメント		•	+ 🗈 💣 🎫	
最近使ったファイル 「 デスクトップ デスクトップ マイ ドキュメント マイ ニンビュータ マイ ネットワーク	Alcohol 120% for Debug マイビデオ 学技術文献速 elocsv error.csv る」こフテンツメディアリ. スティアリスト.csv	題 電気工学編 ストcsv			
	ファイル名(<u>N</u>): ファイルの種類(T):	access		• •	保存(S) キャンセル

ファイル名をここでは仮に access.csv としました。これを Excel で開くと

📧 Mi	icrosoft Ex	cel - access	.csv							
:	ファイル(E)	編集(<u>E</u>) 表示	〔⊻〕 挿入(1)	書式(0) ツー/	レ(工) データ()	2) ウィンドウ(₩) ヘルプ(H)	質問を入力してください	- ₽ ×
: n	📂 🖬 🖪	v 🔊 🗸 🔞	💾 i MS	Pゴシック ・	- 11 - B	<i>I</i> U ≡		i 💷 % ,	•.0 .00 E E E	3 - A -
	A1	•	☆ 種類							
	Δ	В	0	n	F	F	G	Н	T	
1	種類	日付	時刻	コンテンツ	イベント	ューザ	コンピュータ	セッション	説明	
2	Error	2008/9/10	14:02:13	JSTA/科学技(12001	Manager	M05W	RDP-Tcp#1	コンテンツ名が登録る	きれていませ
3	Error	2008/9/10	14:02:09	JSTA/科学技	12001	Manager	M05W	RDP-Tcp#1	コンテンツ名が登録。	きれていませ
4	Error	2008/9/10	14:01:54	JSTA/科学技	12001	Manager	M05W	RDP-Tcp#1	コンテンツ名が登録。	きれていませ
5	Error	2008/9/10	14:01:50	JSTA/科学技(1 2 0 0 1	Manager	M05W	RDP-Tcp#1	コンテンツ名が登録る	きれていませ
6	Info	2008/9/10	10:44:25	JSTA/科学技(1 0 0 0 5	Manager	M05W	RDP-Tcp#1	権利解放成功(ライセ	ンスチケッ
7	Info	2008/9/10	10:44:25	JSTA/科学技(1 0 0 0 8	Manager	M05W	RDP-Tcp#1	アマウントに成功しま	した(ライセ
8	Info	2008/9/10	10:44:22	JSTA/科学技(1 0 0 0 7	Manager	M05W	RDP-Tcp#1	マウントに成功しまし	た(ライセン
9	Info	2008/9/10	10:44:22	JSTA/科学技	1 0 0 0 4	Manager	M05W	RDP-Tcp#1	権利取得成功(ライゼ	ンスチケッ
10	Info	2008/9/10	10:43:51	JSTA/科学技	1 0 0 0 5	Manager	M05W	RDP-Tcp#1	権利解放成功(ライセ	ンスチケッ
11	Info	2008/9/10	10:43:51	JSTA/科学技i	1 0 0 0 8	Manager	M05W	RDP-Tcp#1	アマウントに成功しま	した(ライセ
12	Info	2008/9/10	10:43:48	JSTA/科学技	1 0 0 0 7	Manager	M05W	RDP-Tcp#1	マウントに成功しまし	た(ライセン
13	Info	2008/9/10	10:43:47	JSTA/科学技	1 0 0 0 4	Manager	M05W	RDP-Tcp#1	権利取得成功(ライセ	ンスチケッ
14	Error	2008/9/9	10:59:23	JSTA/科学技	1 2 0 0 1	Manager	M05W	RDP-Tcp#1	コンテンツ名が登録る	きれていませ
15	Error	2008/9/9	10:59:21	JSTA/科学技	1 2 0 0 1	Manager	M05W	RDP-Tcp#1	コンテンツ名が登録る	きれていませ
16	Error	2008/9/9	10:59:20	JSTA/科学技(1 2 0 0 1	Manager	M05W	RDP-Tcp#1	コンテンツ名が登録る	きれていませ
17	Error	2008/9/9	10:56:47	JSTA/科学技	1 2 0 0 1	Manager	M05W	RDP-Tcp#1	コンテンツ名が登録る	きれていませ
18	Error	2008/9/9	10:06:19	JSTA/科学技(1 2 0 0 1	Manager	M05W	RDP-Tcp#1	コンテンツ名が登録る	きれていませ
19	Error	2008/9/9	10:04:29	JSTA/科学技(1 2 0 0 1	Manager	M05W	RDP-Tcp#1	コンテンツ名が登録る	きれていませ 📗
20	Info	2008/9/9	10:00:26	JSTA/科学技(1 0 0 0 5	Manager	M05W	RDP-Tcp#1	権利解放成功(ライセ	ンスチケッ
21	Info	2008/9/9	10:00:26	JSTA/科学技(1 0 0 0 8	Manager	M05W	RDP-Tcp#1	アマウントに成功しま	した(ライセ
22	Info	2008/9/9	10:00:23	JSTA/科学技	1 0 0 0 7	Manager	M05W	RDP-Tcp#1	マウントに成功しまし	た(ライセン
23	Info	2008/9/9	10:00:22	JSTA/科学技i	1 0 0 0 4	Manager	M05W	RDP-Tcp#1	権利取得成功(ライセ	ンスチケッー
24										
25										
		ess /								P
עדב	۴								NUM	

となります(セル幅は一部手動にて調整)。

3.4. ログオンログ

ユーザのログオン状況を知るときはログオンログを表示します。

🗾 RE>	(AS Cont	tents Manag	er					×					
ウィザー	ウィザード メディア管理 アイコン管理 デスクトップ管理 メニュー管理 ログ管理 設定												
エラー	エラーログ アクセスログ ログオンログ ログ設定												
最新(の情報に更	°−⊦	ユーザ選択										
2(008年08月	08日10時~20	 08年09月12	- 2日10時 イベント件数			端末選択						
	種類	日付	時刻	ソース	ፈላንኑ			1					
0	Info	2008/09/12	10:08:46	Logon	20003	M							
•	Info	2008/09/12	10:06:24	RexasThinService	20001	s							
II 🗘	Info	2008/09/11	20:05:51	RexasThinService	20002	s							
1	Info	2008/09/11	20:05:27	Logoff	20004	м							
II 🗘	Info	2008/09/11	10:07:29	Logon	20003	М							
II 🗘	Info	2008/09/11	09:58:18	RexasThinService	20001	S							
II 🤃	Info	2008/09/10	20:51:51	RexasThinService	20002	S							
U 🗘	Info	2008/09/10	20:51:26	Logoff	20004	М							
1	Info	2008/09/10	10:32:49	Logon	20003	м							
II 🗘	Info	2008/09/10	10:26:51	RexasThinService	20001	S							
II 🗘	Info	2008/09/10	10:24:09	RexasThinService	20002	S							
II 🤤	Info	2008/09/10	10:23:44	Logoff	21003	м							
1	Info	2008/09/10	10:03:52	Logon	20003	м							
1	Info	2008/09/10	09:50:56	RexasThinService	20001	S_,							
D Info 2008/09/09 21:			21:54:47	RexasThinService	20002	<u>s</u> 💌							
1	J												
								-					
								_/					

ログオンログでは主に次のイベントが記録されています。

イベント	コード	メッセージ	内容					
Info	20001	サービスが起動しました	サーバの起動等により管理サービスが起動し					
			ました。内部情報も初期化されています。					
	20002	サービスが終了しました	サーバの停止等で管理サービスが停止しま					
			した。					
	20003	ログオンに成功しました	正しくログオンできました。					
	20004	ログオフに成功しました	正しくログオフできました。					
Warning	21001	セッションの回復によりログ	通信の途絶により再ログオンを試行しセッショ					
		オンに成功しました	ンを回復することに成功しました。					
Error	22001	許可されているライセンス	本システムのライセンス数を超えてログオンし					
		数を超えてログオンしようと	ようと試みました。					
		しました						

ログオンログは主にアクセスログに関連してユーザのアクセス状況を追跡調査するときに用い られます。

ログ情報は「ログ管理」タブがクリックされた時点のデータを元に表示されます。「ログ管理」タブ 内の「エラーログ」「アクセスログ」「ログオンログ」「ログ設定」を切り替えても最新の情報は読み込 みません。いったん「ログ管理」以外のタブを表示してからですと最新の情報を読み込みます。

ログオンログ画面での主要なボタンは6つあり、

- 「最新の情報に更新」ボタン
 このボタンをクリックすると、表示内容を最新の情報に更新します。なお、表示は現在のフィルタ条件に基づきます。
- 「表示フィルタ」ボタン
 このボタンをクリックすると、「ログオンログ表示フィルタ」ダイアログを表示します。
- 「表示を元に戻す」ボタン
 このボタンをクリックすると、表示フィルタで設定された内容をすべて初期状態に戻します。
- ・ 「エクスポート」ボタン

このボタンをクリックすると、現在表示されているデータを CSV 形式でエクスポートします。

「ユーザ選択」ボタン

このボタンをクリックすると、選択可能なユーザ名がチェックリストで表示されますので表示 したい項目をチェックします。全てをチェックしていない場合は全てが選択されているのと同 等です。

「端末選択」ボタン

このボタンをクリックすると、<u>現時点で</u>選択可能なコンピュータ名がチェックリストで表示され ますので表示したい項目をチェックします。全てをチェックしていない場合は全てが選択さ れているのと同等です。

となっています。統計処理用の元データとして「エクスポート」ボタンで作成した CSV ファイルを使用する場合があります。

「ログオンログ表示フィルタ」ダイアログはログオンログで、表示・エクスポートする際の内容条件 を設定します。

ログオンログ表示フィルタ		×
表示項目 種類 日付 時刻! ソース イペント ユーザ ユビュータ ビッション 説明 「「Info(情報) ▼ Warning(警告)	 ソート項目 ● 種類 ● 日付・時刻 ● ソース ○ イベント ○ ユーザ ○ コンピュータ ○ セッション ○ 説明 ▼ Error(Iラー) 	OK キャンセル 既定値に戻す
イベントソース		
イベント ID		
ユーザネーム		
コンピュータ		
セッションNo.		
開始 最初のイベント 💌 2008/08/08	10:58:20	
終了 最後のイベント 💌 2008/09/12	10:08:46	

・ 「表示項目」「表示可能項目」リストボックスと矢印ボタン

「表示項目」は表示する項目です。上から順に左側から並びます。「表示可能項目」は表示することができる項目です。これらを選択すると矢印ボタンが押せるようになります。 選択した項目が矢印の方向に移動します。

「ソート項目」ラジオボタン

表示する際のソートする項目を指定します。ソートはすべての項目が対象となりますので、 ソート項目が表示されていなくてもその内容で並び替えが行われます。なお、基本的に「日 付・時刻」項目でソートされていますので、「日付・時刻」項目以外を選択した場合もソート項 目の同じ値の中では「日付・時刻」でソートされます。内容は「日付・時刻」項目以外は全て 昇順でソートされます。

「イベントの種類」

表示するイベントの種類を指定します。Info(情報), Warning(警告), Error(エラー)各チェックボックスにチェックが入っている種類のイベントを表示します。

項目ごと表示内容フィルタ

表示する項目ごとの内容を指定します。直接入力することもできますが、「...」ボタンをクリッ クすることで、<u>現時点で</u>選択可能な項目がチェックリストで表示されますので表示したい項 目をチェックします。全てをチェックしていない場合(エディットボックスが空の状態)は全てが 選択されているのと同等です。

• 「開始」「終了」

表示を開始・終了するイベントを日時で指定します。ドロップリストで「最初のイベント」・「最 後のイベント」を指定した場合は現在アクセス可能なログデータの一番古いもの・新しいもの が選択されます。「日時指定」を指定した場合は表示開始・終了日時を入力します。

たとえば「ログオンログフィルタ」を次のように設定します

- ・ 表示項目は「種類」「日付」「時刻」「ユーザ」「コンピュータ」「セッション」「説明」のみとす る
- ユーザ名でソートする
- 開始日付を2008/09/01 00:00:00 とする

このようにする場合、ログオンログフィルタの設定は

ログオンログ表示フィルタ	×
表示項目 表示可能項目 ソート項 種類 ← リース ○ 種類 日付 → イベント ○ 日作 コーザ → ○ ○ ロー ○ ○ ロー コンピュータ → ○ ○ コン ○ ○ コン 説明 ↓ ↓ ○ ○ 記別	日 り か時刻 ント ザ ピュータ り り り り り し し し 大 一 のK のK のK 一 のK 一 のK 一 のK 一 のK 一 のK 一 のK 一 のK 一 のK 一 の の し り 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、
イベントの種類 「 Info(情報) 「 Warning(警告) 「 Error((エラー)
イベントソース	
イベント ID	
ユーザネーム	
コンピュータ	
セッションNo.	
開始 次の日時 👤 2008/09/09 💌 0:00:00) ÷
終了 最後のイベント 💌 2008/09/16 💌 10:06:33	3

となり、「OK」ボタンをクリックすると

🕎 REXAS Conte	ents Manage	er					'×					
「ウィザード メディア [。]	管理 アイコン	/管理 デス	クトップ管理	メニュー管理	ログ管理	設定						
エラーログ アクセスログ ログオンログ ログ設定												
最新の情報に更新	加 表示フ	1119	表示を元に	Ęg	フスボート	ユーサ選択						
2008年09月09日09時~2008年09月16日10時 イベント件数25件 端												
種類	日付	時刻	ユーザ	コンピュータ	セッシュ		-					
🤨 Info	2008/09/16	10:06:33	Manager	M05W	RDP-T							
Info	2008/09/12	20:31:29	Manager	M05W	RDP-T							
Info	2008/09/12	20:30:10	Manager	M05W	RDP-Tr							
Info	2008/09/12	20:29:50	Manager	M05W	RDP-Tr							
Info	2008/09/12	10:08:46	Manager	M05W	RDP-Tr							
Info	2008/09/11	20:05:27	Manager	M05W	RDP-Tr							
Info	2008/09/11	10:07:29	Manager	M05W	RDP-T							
Info	2008/09/10	20:51:26	Manager	M05W	RDP-Ti							
Info	2008/09/10	10:32:49	Manager	M05W	RDP-Tr							
Info	2008/09/10	10:23:44	Manager	M05W	RDP-Tr							
Info	2008/09/10	10:03:52	Manager	M05W	RDP-T(
Info	2008/09/09	21:54:23	Manager	M05W	RDP-Tr							
Info	2008/09/09	09:53:09	Manager	M05W	RDP-Tr							
🔅 Info	2008/09/16	10:01:49	SYSTEM	SERVER	-1							
 Info 	2008/09/12	20:31:52	SYSTEM	SERVER	-1 -1							

と表示されます(上図では25件)。エクスポートする場合は「エクスポート」ボタンをクリックして、

名前を付けて保存					? ×
保存する場所(])	📋 マイ ドキュメント		•	+ 🖻 💣 🎫	
は 最近使ったファイル で デスカトップ マイトキュメント マイ ニンピュータ マイ ネットワーク	 Alcohol 120% for Debug マイ ビデオ 科学技術文献速 access csv eloc csv eror csv concsv コンテンツメディアリストcsv 	報 電気工学編 ストcsv			
	· ファイル名(<u>N</u>):	logon		•	保存(<u>S</u>)
	ファイルの種類(工):	CSV771ル(*csv)		•	キャンセル

ファイル名をここでは仮に logon.csv と	しました。	これを	Excel	で開くと
--------------------------	-------	-----	-------	------

M	icrosoft Ex	cel – logon.	:s¥												I.	
:2	ファイル(<u>F</u>)	編集(<u>E</u>) 表:	示(⊻) 挿入(1)	書式(0)	ツール(I)	データ(<u>D</u>)	ウィンドウ	(火) ヘルプ(H)		質	間を入	力してく	だざい	•	- 8 ×
En	📂 🛃 🖪	9 - 0	🚆 MS F	ロゴシック	• 11	- B	ΙU		æ 🚇 %	, ,	€.0 .	.00			ۍ 🏷	A -
	A1	-	を種類					-						_	_	
	A	В	C	D	E		F				G					-
1	種類	日付	時刻	ユーザ	コンビュ	. ー / セッ	ション	説明								
2	Info	2008/9/1	6 10:06:33	Manager	M05W	RD	P-Top#1	ログオント	こ成功しま	した						
3	Info	2008/9/1	2 20:31:29	Manager	M05W	RD	P-Top#2	ログオフは	こ成功しま	した						
4	Info	2008/9/1	2 20:30:10	Manager	M05W	RD	P-Top#2	ログオント	こ成功しま	した						
5	Info	2008/9/1	2 20:29:50	Manager	M05W	RD	P−Tcp#1	ログオフド	こ成功しま	した						
6	Info	2008/9/1	2 10:08:46	Manager	M05W	RD	P−Tcp#1	ログオント	こ成功しま	した						
7	Info	2008/9/1	1 20:05:27	Manager	M05W	RD	P-Top#1	ログオフド	こ成功しま	した						
8	Info	2008/9/1	1 10:07:29	Manager	M05W	RD	P-Top#1	ログオント	こ成功しま	した						
9	Info	2008/9/1	0 20:51:26	i Manager	M05W	RD	P−Tcp#1	ログオフド	こ成功しま	した						
10	Info	2008/9/1	0 10:32:49	Manager	M05W	RD	P-Top#1	ログオント	こ成功しま	した						
11	Info	2008/9/1	0 10:23:44	Manager	M05W	RD	P-Top#1	コンテンツ	の権利を	強制	解放	してロ	コグオコ	フに成	功しま	した
12	Info	2008/9/1	0 10:03:52	Manager	M05W	RD	P−Tcp#1	ログオント	こ成功しま	した						
13	Info	2008/9,	/9 21:54:23	Manager	M05W	RD	P-Top#1	ログオフド	こ成功しま	した						
14	Info	2008/9,	/9 9:53:09	Manager	M05W	RD	P-Top#1	ログオント	こ成功しま	した						
15	Info	2008/9/1	6 10:01:49	SYSTEM	1 SERVER	२ 🛛	-1	サービスが	が起動しる	ました						
16	Info	2008/9/1	2 20:31:52	SYSTEM	1 SERVER	2	-1	サービスか	が終了しま	もした						
17	Info	2008/9/1	2 10:06:24	SYSTEM	1 SERVER	२ 📃	-1	サービスが	が起動しる	ました						
18	Info	2008/9/1	1 20:05:51	SYSTEM	1 SERVER	२ 📃	-1	サービスが	が終了しま	ました						
19	Info	2008/9/1	1 9:58:18	SYSTEM	1 SERVER	२ 🛛	-1	サービスか	が起動しる	ました						
20	Info	2008/9/1	0 20:51:51	SYSTEM	1 SERVER	२	-1	サービスだ	が終了しま	ました						
21	Info	2008/9/1	0 10:26:51	SYSTEM	1 SERVER	२ 👘	-1	サービスが	が起動しる	ました						
22	Info	2008/9/1	0 10:24:09	SYSTEM	1 SERVER	२ 📃	-1	サービスか	が終了しま	ました						
23	Info	2008/9/1	0 9:50:56	SYSTEM	1 SERVER	२ 📃	-1	サービスだ	が起動しる	ました						
24	Info	2008/9,	/9 21:54:47	SYSTEM	1 SERVER	२ 📃	-1	サービスが	が終了しま	ました						
25	Info	2008/9,	/9 9:43:01	SYSTEM	1 SERVER	२ 📃	-1	サービスか	が起動しる	ました						_
H 4		<u>n</u> /		1				•								Þ
コマン	۲												NUM			- /

となります(セル幅は一部手動にて調整)。

3.5. ログ設定

ここではログデータの取得の可否や、保存場所、自動削除、メール転送条件などが設定されます。

KEXAS Contents	Manager	
ウィザード メディア管理	アイコン管理 デスクトップ管理 メニュー管理 ログ管理	設定
エラーログ アクセスログ	ログオンログ ログ設定	
取得ログ マロラーログ マロクセスログ マログオンログ	データ管理 ログデータパス D:¥Loge¥ … データ(保持期間 05 ▼ 週 ▼ 戸 自動削除	(保存 元に戻す
□ グファイルのメール SMIPサーバ SMIPサーバ	25/15 ЗМТР#К−ト [25	
	Serei-ol 】 文T#者MA Nethodologiese-so-ol (
고-ザ名	//X9-F	
POP befar SMT		
POP3サーバ	POP3ポート 110	
ユーザ名 💷	作時5% パスワード ******	
C APop		
リトライ回数 100 「次回送信時で	リトライ間隔 300 秒 ▼ エラーログ ▼ アクセスログ 過去に過ってログを送信する(自動OFF) ▼ ログオンログ	
		k

・「取得ログ」

ログを取得する項目にチェックを入れます。通常は 3 つともチェックを入れておいてください。このチェックボックスはこれから取得するログデータにのみ影響します。すでに取得されているログデータに関しては関知しませんし、ログ表示にも直接の影響は与えません(データが取得されなくなって表示できなくなるなどはぞのく)。

「データ管理」

ログを保存するフォルダを「ログデータパス」に入力します。「...」ボタンをクリックするとダイ アログボックスでフォルダを設定できます。このフォルダ内に ErrorLogyyyymmdd.log, AccessLogyyyymmdd.log, LogonLogyyyymmdd.log が格納されます(yyyymmdd には西暦の 日付)。

「自動削除」チェックボックスにチェックを入れると「データ保持期間」を過ぎたログを毎日 02:00 時に削除します。サーバの電源が落ちている場合は OS 起動直後にメール送信の 後、削除されます。「データ保持期間」の指定は 1~30 日・1~30 週・1~24 月・1~4 年と なっています。期間を1日でも過ぎたログファイルは全て削除されます。

ログが書き込めなくなった場合は、ログは停止されますので、自動削除にしていない場合 はログファイルを手作業で削除するなどしてディスク残量に留意してください。

「ログファイルのメール送信」

毎日 01:00 時に前日分までのログを重複なくメールに添付して送ることができます。サー バの電源が落ちている場合は OS 起動直後に前日分までが1 日ごとに分割して送信されま す(最大 2 日分となりますが、内部的には何日でも送れます)。メール送信をするにあたり送 信に利用するメールサーバ名を「SMTP サーバ」に、「SMTP ポート」にポート番号(通常は 25)を、「送信者 MA」に送信者のメールアドレスを、「受信者 MA」に受信者のメールアドレス を設定します。メール送信には外部の SMTP サーバが必要となります。ただし、SMTP サー バの認証が高度な場合、対応出来ない場合もあります。

▶ 「SMTP 認証」

SMTP サーバへのアクセスに認証が必要な場合はチェックを入れて「ユーザ名」と「パ スワード」を入力します。対応している認証は PLAIN と LOGIN のみです。

➢ 「POP befor SMTP」

SMTPサーバへのアクセスに POP befor SMTPの認証が必要な場合はチェックを入れ て POP3 サーバ名を「POP3 サーバ名」に、「POP3ポート」にポート番号(通常は 110)を、 「ユーザ名」に POP3 ユーザ名を、「パスワード」に POP3 パスワードを入力します。 APop 認証を利用するサーバの場合は「APop」にチェックを入れます。

▶ 「リトライ回数」・「リトライ間隔」

何らかの理由で送信エラーとなった場合⁵は「リトライ間隔」待ってから再送信します。 再送信もエラーなら「リトライ間隔」待って再々送信を試みます。送信を試みる回数は 「リトライ回数」で指定します。リトライ回数に0を指定すると成功するまでリトライを繰り返 します。1ならリトライはしません。

⁵ SMTP サーバへの接続エラーまで検知、送信後相手側受信サーバでのエラーが発生してもリトライは行われないので注意。

▶ 「次回送信時に過去に遡ってログを送信する」チェックボックス 現在保存している全てのログファイルを次回送信時に全て送信します。一度送信が 実行されればこのチェックは自動的にはずれます。

送信ログ種類チェックボックス
 送信するログの種類を指定します。

メール関連の設定に関してはご利用のメーラーの設定等を参照していただくとわかりやすいでしょう。

3.6. アクセスログの統計処理

アクセスログを使った統計処理は複雑になりがちです。まず、サーバに保存されているファイ ルや、メールに添付されているファイルは UTF-8 でエンコードされているのでそのままでは Excel に読み込むことができませんし(エスクポートするか、一旦メモ帳で開き「名前を付けて保存」で文 字コード:ANSIを選択して保存したものを読み込む)、「アクセス開始」と「アクセス終了」の2つの イベントを対応させないとアクセス時間等のデータを取ることができず不便です。そこで、アクセス ログに関しては専用の処理ソフトをご用意しています。

アクセスログ解析を起動すると、現在保存されているログ情報を読み込んで、コンテンツごとの アクセス時間・回数が表形式で表示されます。

○ ログマネージャ (Log Manager) を起動します。



🔣 Log Manager		_ 🗆 🗙			
再読み込み 期間選択 表示種別 印刷 エクスポート 設定					
(7)表示端末:全端末 集計期間:2008/09/19~2009/03/12					
コンテンツ名 ⑧	アクセスカウント 🗸	アクセス時間 🔺			
大宅壮一文庫/大宅壮一文庫雑誌記事索引CD-ROM 1997年	70	1:40:12			
国立国会図書館/雑誌記事索引カレント版(1997年12月~1999年3月)	28	0:21:45			
Rexas/TestView	20	7:37:13			
日本図書館協会/国立国会図書館蔵書目録明治期	20	0:05:40			
医学中央雑誌刊行会/医学中央雑誌	17	0:04:46			
日外アソシェーツ/CD論文集内容細目総覧 (9)	16	0:02:29			
朝日新聞社/朝日新聞見出しデータベース 1945	13	0:11:02			
日本経済新聞社/日本経済新聞 2004年版	13	0:06:34			
日本図書館協会/N-BISC 2004年 3月版	13	0:03:51			
THE INDEPENDENT/THE INDEPENDENT 2003	12	0:05:48			
日本図書館協会/J-BISC 遡及版 1948~1968	12	0:07:35			
Financial Times/THE FINANCIAL TIMES 2003	11	0:06:44			
日本経済新聞社/日本経済新聞1992年版	11	0:04:55			
アクセス回数0を表示しない データ数:64 //					

①「再読み込み」ボタン

アクセスログデータの再読み込みを行います。最新のログ情報の読み込み、またログファイル の読込先の変更を反映させます。

②「期間選択」ボタン

表示ログデータの期間を指定します。設定精度は日で、別ダイアログボックスが開きますので 開始日と終了日を指定してください。



上段は指定可能な日付範囲が表示されていますので、下段でその範囲で指定してください。範囲を超えると強制的に指定可能な日付範囲に変更されます。

③「種別選択」ボタン

表示データの種類を指定します。「コンテンツ単位:全端末集計」「コンテンツ単位:特定端末集計」「ユーザ単位」「端末単位」「生データ」の 5 種類から選択できます。また「コンテンツ単位:特定端末集計」では対象となる端末を1つ指定することが可能となっています。なお、「生データ」にはソート機能がありません。

表示種別	×
◎ コンテンツ単位	Ok
○ 全端末○ 特定端末	Cancel
M05W MICHIKO REXAS02	
 ○ ユーザ単位 ○ 端末単位 ○ 生データ 	

④「印刷」ボタン

現在表示している内容を印刷することができます。プレビュー画面が表示されますので、適切

副印刷ブルビュ・	-[Mr.XRAY]									
<u>B</u>	8		-			Θ	⊕			
印刷(P)	プリンタ・用紙	先頭頁	前頁	次頁	最終頁	縮小	拡大	全体	頁幅	
				·	·		·	·		
									1	
				2042.0				5400C		
			-		- Igapra	1 BD3				
		0 100 4C 4 92		64		A 1117				
		Exer Fisher	E Ster Mil			a 10334				
		a mate said a m	CA RAY OF ALL RAY		-	0 11111				
		0 DEC 42414	C MH & M K			a 1131)				
		*** *************			_	n 101625				
		1			-	1 1107				
		0.000.0000.000		a and in State of a	-	d 10146				
			CARACTER ANNUAL CONTRACT		·	- HO7				
			E BOR MIN-MIN			4 11131				
		0.000.000.000	a ma ni a mara na E ma ni a mara na	a di Sulta di Versione	_	1 11/11				
		0.000.0000.000				1 1111				
		a mite sel de m	da nei Arranz			1 11433				
			C 2012b Product			1 8222				
			. AR 34R 38 4 4	199 A.C Marcel		1 801				
		60 PR 0 67 PR				1 BLA				
		0.000.0000000	2 200 0 1250 00	COLUMN 2 COL	NOR	3 86.24				
		a cobe and the set	a name i a state na	i e den 20 mei 30	MOK	3 1121/				
		9 COP 10 0 5 0	2 X 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		wax .	3 10341				
		9 100 100 10 5 10	an ais alle na			3 10333				
		9 EEG 42 44-11				3 83,57				
		9 K00 9 10 9 10	ET 245 BUSIE		-	7 8327				
		A DOWNER AND A		PATE NUMBER OF	71-1	6 01 0				
		SHOUT-WHEN				6 BI33				
		0.000.00000				B 8334				
		1	CIWI 41 made			1 BAD				
		1 124 46	COLOR WAT-WEE		_	- BU				
		ROOM LOCAL PARTY	арууны жана а	***		1 BION				
		S HAA OF CHER	CL 200 W 402	1,049-047						
		Applet at at				· • •				
		X-34 44 40, 34		C C C		4 10144				
		é cota nel de co			_	4 800				
		a mite mitrie m				4 1001				
		X-34 44 40 34	a alay kiyon jina a ji a alay kiyon jina a ji	an (1 00/				
		a cota nel de co	da nel 10 max	-		1 10.07				
		5 COP 100 55 C	CONTRACTOR OF T	D 2		1 11/21				
		* / (D/D) - DO - DO	160 m			1 11/11				
		9 mage 730 at \$10	276 W			1 8107				
		4 - H & H & H & H				1 100	1			
	_								-	
Page 1/2 A4										4
1										111

なプリンターを選択し、用紙などを指定した後、印刷することができます。

⑤「エクスポート」ボタン

現在表示している内容をネットワークドライブに CSV 形式でエクスポートできます。



ファイル名をここでは仮に access.csv としました。次に出力する ファイルのキャラクタセット(エンコード)を聞いてきますので必要 なキャラクタセットを指定して「OK」ボタンをクリックします。Excel で開く場合は SHIFT-JIS を選択するようにしてください。

📰 保存時キャラクタセット	
 ⊙ SHIFT-JIS ⊂ UTF-8 ⊂ EUC ⊂ JIS 	
OK	
これを Excel でファイルの種類を「テキストファイル」で開くと



となります(セル幅は一部手動にて調整)。

⑥ 「設定」ボタン

統計処理を行うログファイルを指定します。指定方法は「フォルダ内のアクセスログファイル」 「個別のログファイル」を混在して複数指定することができます。標準では現在利用されているフ ォルダのみが指定されています。 3.6 アクセスログの統計処理

読み込みログファイル指定 C:¥Logs¥ C:¥OldLog¥	OK Cancel
フォルダ C:¥Logs¥	追加
ファイル	削除

上部のリストボックスが現在指定されているフォルダ及びファイルとなります。名前の終端が'¥'で 終わっているものがフォルダです。特定の内容を削除する場合はその行を選択して下部の「削 除」ボタンをクリックします。追加する場合はフォルダまたはファイルのエディットボックスに名前を 入力するか、「…」のボタンをクリックしてダイアログボックスから指定してください。その後、「追加」 ボタンをクリックすると上部のリストボックスに追加されます。ここで変更した内容は「再読み込み」 を実行するか、プログラムを再起動しなければ有効にはなりません。

⑦ 集計内容

現在の集計内容がここに表示されます。

⑧ 項目名

表示されているデータの項目名が表示されます。同時にソート状態も表示されます。項目名の 末尾に、△、や、▽、が表示されている場合、その項目で昇順・降順にソートされています。項目名 をクリックすることでその項目でソートすることができます。ただし、項目によって昇順・降順の方 向は固定です。また、データは基本的に「コンテンツ名」「ユーザ名」「端末名」で昇順にソートさ れており、その順序を維持しながらアクセス回数やアクセス時間でソートできるようになっていま す。従ってコンテンツのアクセスをアクセス回数でソートした場合、同じ回数のアクセスがあるコン テンツはアクセス名でソートされた状態になっています。なお、「生データ」に関してはアクセス開 始時間の先着順にソートされており、ソート状態を変更することはできません。

⑨「データ」

実際のデータです。データ内容は全て表示されるのでスクロールバーなどを使って内容を確認 してください。 10 アクセス回数0を表示する/しない

初期状態は「アクセス回数0を表示する」です。これは今までにログデータ内に出現した全ての データと現在登録されているコンテンツまたはユーザが表示されていることを示します。「アクセス 回数0を表示する」をクリックすると「アクセス回数0を表示しない」に切り替わり、今までにログデ ータ内に出現した全てのデータのみが表示されます。なお、端末単位・生データの表示の際は 「アクセス回数0」自体が存在しないので、ここをクリックしても内、容に変化はありません。

Financial Times/THE FINANCIAL TIMES 2003			
日本経済新聞社/日本経済新聞 1992年版			
アクセス回数0を表示しない	データ数:64		
(10)	(1)		

①「データ数」

現在表示されているコンテンツ数・ユーザ数・端末数・生データ数が表示されます。

第4部 導入準備編

レクサス シンクライアント方式 CD・DVD サーバ (本システム)の採用が決まりましたら、導入に あたっての準備がいくつかあります。

4.1. サーバの準備

本システムでは、サーバを含めたシステム一式でのご提供のほかに、お客様からサーバを支 給していただき、そこに本システムを組み込んでご提供することもできます。その場合、支給して いただくサーバは「4.2 お客様にサーバをご用意していただく場合」に準じてご用意いただき、ま た「5.4 インストール&ヒアリングシート」にご記入いただいた上でお送り願います。なお弊社から ご提供するサーバ機のハードウェア標準保守サービスは平日翌営業日の対応となっていますが、 ご要望によりカスタマイズ可能です(ex.24 時間 365 日当日対応など)。

4.2. お客様にサーバをご用意していただく場合

本機は次のとおり、あらかじめ設定された状態で出荷されますので、お客様にてサーバマシン をご手配いいただく場合も同等の条件のものをご用意いただく必要があります。

1. システムの必要仕様

お客様にてご用意いただく場合は以下の条件のものをクリーンインストール直後の状態でご用 意ください。別の用途に使用したものなどは設定内容が不明のため、所定の機能が発揮できな い可能性があり、お受けできません。

- ・ サーバマシン
 - ▶ 本機機能が稼動する十分な量のメモリ、HDD 容量(カタログ記載の仕様に準拠)
 - ▶ CD/DVDドライブ 1 つ以上
 - ※ ディスプレイ、キーボード、マウスは日常的には必須ではありませんが初期設定の段階 で必要です。
- OS
 - ▶ Windows Server(TM) 2003 R2 / SP2 日本語版 (Standard / Enterprise)
 - ➢ Active Directory 下で動作する設定
- ・ ライセンス
 - Client Access License (使用クライアント数)
 - ▶ Terminal Server Client Access License (使用クライアント数)
- 必須機能
 - > ファイルサーバ
 - > ターミナルサーバ

2. コンフィギュレーション

- 弊社標準パッケージでは組み込んで供給いたします。
- サーバ支給の場合は別途組み込み費用を申し受けます。
 - ドメインコントローラ(Active Directory) この機能は、既にアクティブディレクトリでドメインを構築済みのお客様で、サブフォレス トとして弊社サーバを組み込まない場合等は利用しません。
 - DNS
 この機能は、既に DNSを構築済みのお客様では利用しません。
- ・ 必要なソフトウェア
 - REXAS : Contents Manager (含む sfc-mini)
 - ➢ Alcohol Soft : Alcohol 120%
- Active Directory のコンピュータの設定
 - パスワードは長さ・複雑さの制限を外してあります。ただし、メンバコンピュータに設定された場合はそのドメインコントローラの設定が優先されます。
 - ネットワークセキュリティ:ログオン時間を経過したユーザは強制的にログオフさせるは 無効。
 - ▶ アプリケーションの互換性エンジンをオフにするは無効。
 - ▶ 16ビットアプリケーションにはアクセスできないようにするは無効。
 - ▶ ターミナルサービスのセッションごとの一時フォルダを使用しないは無効。
 - ▶ ターミナルサービスの終了時に一時フォルダを削除しないは無効。
 - ▶ プリンタの公開を許可するは無効。
- ・ 設定済 OU,ユーザ
 - Active Directory に Managers, Librarians, Visitors 計 3 種の OU(組織単位: Organization Unit)
 - ▶ 前述の各 OU に所属する Manager, Librarian, Visitor 計 3 種のユーザ

- 設定済み OU の内容
 - Managers
 - ◆ 管理者用。Administrators 権限を持ち、コンテンツ閲覧ソフトのインストールやメニ ユーの管理等を行います。このユーザは1人のみとしてください。
 - ➤ Librarians
 - ◆ 図書館内職員用。閲覧可能。印刷可能。クライアントマシンのローカルデバイスの 参照可能。
 - ➢ Visitors
 - ◆ 図書館利用者用。閲覧のみ可能。印刷不可能。クライアントマシンのローカルデバイスの参照不可。

これらのOUはシンクライアント方式CD・DVDサーバ用に最適化されていますが、お客様の 環境に合わせて設定を変更してご利用いただけます。お客様で別途OUを作成されることも 可能です。

サーバの管理は通常の Windows Server 2003 の管理に準拠します。

4.3. クライアントの準備

本システムを使用(アクセス)するクライアントには、これまでのようにアプリケーションをインスト ールする必要は一切ないと同時に、アクセスするクライアントを限定する必要もありません (TS-CAL の範囲でどのクライアントからもログオンして同時にアクセスできます)。

またクライアント機種は新旧を問わず使用できます。ただし、本システムは方式的に DVD ビデ オなど大量のデータ転送を伴う表示には不向きですので、そういう場合はクライアント側でデータ のデコード機能を持った特別なクライアント機種を使用するか、これまでどおりクライアント側で再 生するなどの方法をとってください(その場合、メニューへの組み込みは困難です)。

4.4. コンテンツの準備とライセンス(使用許諾)について

弊社によるコンテンツインストールサービス(有償)をご利用になる場合は弊社内で実施いたしますので、メディアの現物(もしくはバックアップ)および資料一式をお借りする必要があります。またメニューのページ構成と内容についても指定していただきます。

ー般にコンテンツには「使用許諾」条件がついており、その条件に逸脱した使い方をすること は著作権法で認められていません(違反となります)。現行システムからの更新で既にネットワー クでの使用やマルチユーザでの使用許諾を受けている場合は、同じ条件での使用は問題ありま せんが、新規の場合等、単独使用以外の許諾を得ていない場合は注意が必要です。たとえば 各クライアントにアプリケーションをインストールするこれまでのシステムにおいて、単独での使用 が条件となっているコンテンツを複数のクライアントにインストールすると、その時点で許諾違反と なるおそれがあります。しかし本システムの場合はサーバ(1 台)にインストールするだけなので、 インストール自体はまず問題ありません。また本システムでは「どのクライアントからでもアクセスで きるが同時には 1 人だけがアクセスできる」という使い方がコンテンツごとに設定できるので、これ も単独の場合に準ずる使い方であると解釈することができます(この設定はあとから変更できま す)。ただ、この種の問題は結局のところ著作権者との同意の問題になりますので、まずは 1 人だ けが使用する設定で暫定的にスタートして、正式には著作権者との同意内容に合わせてあとか ら設定変更をすればよいでしょう。なお弊社ではコンテンツのライセンス問題については一切関 知しませんのでご了解願います。本件に関する記述は弊社ホームページにも掲載されています。

http://www.rexas.co.jp/Assets/Cgis/dcounter.cgi?dvts/dvts_proposal.pdf)

4.5. 構築(組み込み)サービスの利用

これまで図書館における閲覧システムの構築は、主にベンダー様(大手書店やシステムインテ グレータ)による現場作業が中心でした。しかし、そこで使用する CD・DVD コンテンツは一般に 単独の PC で使用することを前提に作成されているため、ネットワークで使用できるように組み込 む(インストールする)ためには特有の、しかもコンテンツ毎のノウハウが必用なため、ベンダーが 限られることもあって、導入には少なくない費用がかかり、日常の運用、メンテナンスのことも考え ると、どこの図書館でも導入できるというものではありませんでしたが、シンクライアント方式 CD・ DVD サーバによりこの問題は克服されました。

- ライブラリ(チェンジャ)を使用せずにライブラリと同等以上のアクセス機能を発揮できるため、これまでに比べて大幅な低予算で導入、更新ができます。
- (2) クライアント側にアプリケーションのインストールが必要ないので、サーバ1台を管理する だけでよく、クライアント管理が不要となり運用管理の手間が大幅に削減されます。また、 どんな PC を持ってきても、設定せずにそのままクライアントとして使用できます。
- (3) 初めての方でも組み込みができるように、ノウハウ部分を極力なくしてウイザード形式で 作業ができます。

弊社およびベンダ^{*}様にとってもサーバを設置するだけなので現場作業が大幅に削減できるため、これまでよりはるかに効率的に作業できます。

閲覧システムー括構築サービスについて

本システムでは、お客様自身の手で構築することが可能になりましたが、それに加えて、これま でのような現場作業をせずに納入することが可能になったため、このサービスをご提供可能にな りました。弊社もしくはベンダー様により、メニューを含めた閲覧システムを一括して構築してから お客様にお納めいたします。現場では、このシステム(サーバ)に閲覧用クライアントを接続する だけで即使用することができます。お客様は使用するコンテンツ(CD・DVD メディア)、またはそ のバックアップコピー、もしくはその内容(イメージ)を提供(貸与)するだけで一切の面倒から解 放され、あとは閲覧用 PC を用意して納品を待つだけということになります。

※ 弊社がお受けする場合、コンテンツのライセンス(ネットワーク利用、使用者数など)、使用条件 (バックアップ作成、HDD にダウンロードなど)について弊社では一切関知いたしません。 【一括構築サービスの作業の流れ】



4.6. 館外からのアクセス(広域閲覧)について

本システムは、これまでのシステムとちがって、クライアント側にはアプリケーションが必要ないため、LANもしくはインターネットに接続されてさえいれば、どんなPCからでも、また全国どこからでも簡単にアクセスできるという大きな特長を持っています。この特長を利用すると各地の施設 (図書館、学校、病院など)、ひいては自宅からのアクセスや、各地の施設への閲覧サービスの提供が驚くほど容易に、しかも安価に実現します。

各施設間での相互運用による広域閲覧網が容易に実現します(特別な費用はかかりません)



- 広域閲覧(遠隔閲覧)については弊社公開サーバの「体験用システム」で容易に確認していただくことができます。(<u>http://www.rexas.co.jp/dvts/evaluation.html</u>)
- 広域閲覧には VPN(Virtual Pravate Netwaork)を使用しますが、VPN ソフトはソフトイーサ社の「PacketiX(パケティックス)」を推奨します。

(<u>https://www.softether.com/jp/</u>)

また同ソフトを使用した安価な商用サービスも提供されており、これを利用するとさらに簡単、 安全な広域閲覧が実現します。(<u>https://www.softether.com/jp/desktop/</u>)

第5部 補足説明編

5.1.ドライブの扱い

本システムでは共通するドライブを除いてユーザごとにドライブレターが確保されます。たとえ ば A:ドライブにフロッピーディスクドライブ、C:,D:ドライブにハードディスクドライブ E:ドライブに DVD ドライブが接続されているシステムの場合 A:,C:,D:,E:が共通するドライブ・ドライブレターと なります。B:と F:~Z:までのドライブレターはそれぞれのユーザごとに確保され、自由に利用する ことができます。



本システムのマウント方式一覧

分類	名称	名称 内容 利点		欠点
カテゴリ 1	CD イメージ 直接マウント	作成してあるCDイメ ージファイルを仮想 CDドライブにマウン トする。	物理メディアとの互 換性(透過性)が高 く、CD をドライブに 挿入したのとほぼ 同等の動作が期待 できる。	仮想 CD ドライブ の数に限りがあ り、ドライブの不足 による閲覧不能状 態が発生する可 能性がある。
カテゴリ 2	ネットワーク 共有マウント	CD の内容を HDD の特定フォルダ内に コピーして、そのフ オルダをネットワーク で共有とする。利用 時にはその共有ポ イントをネットワーク ドライブにマウントす る。	HDD の容量以外、 サーバのリソースに 関して制限がなくな る。カテゴリ 1 に比 べてサーバの負荷 が軽くなる。	対応していない ソフトもある。 共有ポイントが外 部からも見えてし まう。
カテゴリ 3	フォルダ マウント	CD の内容を HDD の特定フォルダ内に コピーして、そのフ オルダをアクセスす る。利用時にはその フォルダがルートデ ィレクトリとなるように ドライブレターを割り 付ける。	HDD の容量以外、 サーバのリソースに 関して制限がなくな る。カテゴリ 2 に比 べてサーバの負荷 がさらに軽くなる。	対応していない ソフトもある。

この中で、多くのコンテンツと適合性が最も高く、またアイコンを作成するときのデフォルトでも ある設定はカテゴリ1ですが、ドライブ数に制限があるので、あらゆる使用環境で有効というわけ にはいきません。ドライブを複数使うコンテンツ(複数 CD を縦断して検索するケースなど)を使用 する場合や同時使用ユーザ数が多い環境では、仮想 CDドライブを必要数確保できない事態が 発生する可能性があります。本システムでは各ユーザ(クライアント)にあらかじめ仮想 CDドライ ブが 1 つだけ割り当てられており、複数のドライブを必要とするコンテンツを使用する場合は、残 っている仮想 CD ドライブを動的に割り当て、終了したらそれらを解放します。そのため仮想 CD ドライブが必要数残っていない場合は「仮想 CDドライブが使用できません」というメッセージが出 てそのコンテンツは使用できません。

この問題に対する解決の指針としては、① 複数のドライブを使用するコンテンツはできるだけ 決められた(少ない)クライアントに集めて、そこからだけで使用できるようにする、もしくは ② マ ウント方式をカテゴリ2やカテゴリ3に変更するという方法があります。マウント方式を変更するとド ライブ数の制限がなくなると同時にクライアント台数の制限も緩くなります。一般にドライブを多数 使うコンテンツの場合、そもそも CD ドライブを多数持つ PC 自体が稀なため、カテゴリ1でなくて も動作するように作成されているはずであるとみるべきでしょう。また、通常のファイルアクセス手 順を経由するため、システムにかかる負荷もそれだけ軽くなるという利点もあります。この方法を 押し進めると、カテゴリ1 での使用は、カテゴリ2,カテゴリ3 に適合しないコンテンツのための例 外用という使い方になります。カテゴリ2とカテゴリ3 は内容的には大きなちがいはありませんが、 閲覧ソフト(アプリケーション)側から見ると、その意味は大きく異なります。閲覧ソフトには、プロテ クトのために CD ドライブ以外はネットワークドライブに対してのみしかアクセスしないものがあり、 カテゴリ2 はそれに対応できます。

アイコン作成時はデフォルトのカテゴリ1で作成されます。テストは確認のしやすさからカテゴリ 1→3→2の順で進めるとよいでしょう。最終的に目指すのはより数字の大きいカテゴリです。カテ ゴリ1を除いて複数のクライアントでの確認が必要です。

なお、カテゴリ1 で動作しない場合、データを全て HDD にインストールする閲覧ソフトではないこ とを確認してください。そうでない場合はプロテクト等が疑われます。本システムではプロテクトの 施されたコンテンツは使用できません。プロテクトキー(HASP や USB キー等)を用いるプロテクト の場合はその限りではありません。

5.2. 排他制御

もともとスタンドアロンで使用することが前提の閲覧ソフトを複数ユーザで使用するため、1 つし かないリソースを自分が利用している間は他のユーザの利用を禁止したり、また逆に複数のリソ ースを生成して同時に利用できるようにすることを排他制御と呼びますが、本システムにおける排 他制御の方法は「システムレベル」「ユーザレベル」「フリーレベル」の 3 つが用意されています。 なお、これらの排他制御はメディアではなく閲覧ソフトに対して行われる点に注意してください。

【システムレベル】:どのクライアントからも使用できますが、同時には 1 人のユーザが使用できま す。どこかで使用中の場合は「コンテンツのビュア(KeyName)が他のユーザに使用されていま す...」とメッセージが出て起動できません。レジストリなど、システムに 1 つしかないリソースを 操作するようなコンテンツは同時には使用できませんのでこの設定で使用します。言い換えれば、 Windows Server2003 に適合するものであれば、まずあらゆるコンテンツがこの設定で使用できる ということです。

【ユーザレベル】:コンテンツマネージャが、ドライブやテンポラリファイルなどのリソースを、ユーザ 毎に割り当てて独立した動作環境を構築しますので複数のユーザが同じコンテンツを同時に使 用できます(同時使用できる人数を指定できます)。ただしオリジナルファイル以外(コピーされた 環境)を認識しないようなものはここでは使用できません。

【フリーレベル】:コンテンツマネージャは何もしませんので複数から起動されてもフリーランの状態でそのまま動作します。独自のテンポラリファイルなどを作らないものや書き込みしないで読込みのみのコンテンツはここで使用できます。

5.2 排他制御

名 称	概 要	対 象	メリット	制約
システム レベル	コンテンツマネ ージャにより、 その閲覧ソフト は同時に1つ しか起動しされ ない。	全ての閲覧ソフ トおよびライセン スで1ユーザの 制限があるも の、システムリソ ース(ex.レジスト リ)を操作してい るものなど。	システム上の問題 (Windows Server 2003 不適合)や、アク セス許可等の問題が なければ、最も多くの ものが確実に動作す る。	別のコンテンツであ っても閲覧ソフトが 同じなら、複数のユ ーザが同時に閲覧 することはできない。 検索内容を保存す る閲覧ソフトなどは 次のユーザにその 情報が引き継がれる ことがあるので注意 が必要。
ユーザ レベル	コンテンツマネ ージャが、その 閲覧ソフトの動 作環境を各ユ ーザ別に用意 (構築)する。	コンテンツマネ ージャによるマ ルチユーザ環境 構築で動作可 能となるもの。	そのままではシング ルユーザでしか使え ないものが、マルチ ユーザで使えるように なる。	環境構築のために 最初の起動に時間 がかかることがある。
フリー レベル	排他制御その ものをしない。	複数起動された 場合でも、それ ぞれが自分の環 境で独立して動 作できるもの。	本来のマルチユーザ で使用できる。	該当するものが少な い。

5.3. コンテンツ登録のヒント

通常、各コンテンツにはそのコンテンツを利用するためのアプリケーションが存在します。コン テンツによっては「オートラン」と呼ばれる機能を用いてインストール・閲覧を自動的に開始するよ うになっています。また、自動で開始されない場合はマニュアル等のドキュメントにその方法が記 述されています。

インストールが必要なコンテンツの場合、そのインストーラがメディア上に存在していますので、 まずそれを見つけ出してください。一般に setup という文字が含まれたフォルダに setup.exe という 名前のアプリケーションとして存在していることが多いようです。

インストールが行われると、デスクトップやスタートメニュー内にアイコンが作成されたり、「すべ てのプログラム」リストに登録されるので、そのアイコンやメニューをドラッグ&ドロップすることでコ ンテンツマネージャに登録することができます。

5.4. インストール&ヒアリングシート

■ シンクライアント方式 CD・DVD サーバ環境設定

・ サーバ名 _____ ドメイン名 _____

(無指定時にはサーバ名は"Rexas-XXXXXXXX"(X は弊社のシリアル番号,ドメイン名は"Rexasthinclient"。納品後にお客様で修正も可能ですが、ドメイン名の変更はかなり複雑な作業なので必ずご指定ください。これが決定されないと環境設定作業が開始できません。)

- 標準管理ユーザ名 <u>Administrator</u> パスワード _____
 (パスワードは半角英数字6文字以上。無指定時は"administrator"。納品後にお客様で修正 可能です。)
- コンテンツ管理ユーザ名 _____ パスワード _____
 (無指定時には管理ユーザ名は"Manager", パスワードは"manager"。納品後にお客様で修正・追加可能です。)
- IP アドレス設定方法(ご利用になる方の口にチェックを入れてください)
 - □自動 DHCP
 - □手動 IP アドレス _____ デフォルトルータ _____ サブネットマスク _____
- DNS □自動 □手動
 Primary IP アドレス _____ Secondary IP アドレス _____
- WINS □使用しない □使用する
 Primary IP アドレス ____. ___. Secondary IP アドレス ____. ___.

ネットワークのポートが複数存在する時は最初に認識されたネットワークポートのみ設定します。 そのほかのネットワークポートにつきましては別途ご相談ください。

なお、弊社出荷日の3営業日前までにTS-CAL ライセンスが弊社に到着しなかった場合、タ ーミナルサービス ライセンスサーバをインストールせずに出荷いたします。その場合は、後日お 客様にてターミナルサービス ライセンスサーバをインストールしていただきますようお願いいたし ます。一定期間(弊社内作業日を入れて120日)が過ぎますとクライアントがログオンできなくなりま す。

これらの他、環境・コンテンツ等での留意事項等ございましたらご連絡ください。

■ 使用予定のコンテンツ記入シート

データ格納・アプリケーションのインストールを行う際にオリジナルのメディア及びマニュアルが 必要となります。また受注条件によりインストールの支援内容が異なります。詳しくは受注内容を 御確認ください。通常はご説明用に1コンテンツをインストールいたします(弊社作業員が現地で 選定)。

インストールコンテンツ

	コンテンツ名、バージョン、年度				出版元
No	CD/DVD	枚数	メディアの 有無	マニュアルの 有無	備考
1					
1	CD•DVD	枚	有·無·不明	有·無·不明	
9					
2	CD•DVD	枚	有·無·不明	有·無·不明	
3					
3	CD•DVD	枚	有·無·不明	有·無·不明	
4					
4	CD•DVD	枚	有·無·不明	有·無·不明	
5					
5	CD•DVD	枚	有·無·不明	有·無·不明	

インストールコンテンツ

	コンテンツ	/名、バージョン	出版元	
No	CD/DVD 枚数	メディアの 有無	マニュアルの 有無	備考
6				
	CD·DVD 枚	有·無·不明	有·無·不明	
7				
	CD•DVD 枚	有·無·不明	有·無·不明	
8				
0	CD·DVD 枚	有·無·不明	有·無·不明	
9		Ι	Γ	
9	CD·DVD 枚	有·無·不明	有·無·不明	
10		I	Γ	
10	CD·DVD 枚	有·無·不明	有·無·不明	
11		I	Γ	
	CD·DVD 枚	有·無·不明	有·無·不明	
12		1	1	
	CD·DVD 枚	有·無·不明	有·無·不明	

5.5. 各種用語

• アイコン名

本システム用に設定されたコンテンツ閲覧アイコンの名称。同一システム内でアイコン名 は必ずユニークに設定する必要があります。わかり易い名前が望ましいのですが、あまり長 いと判別し辛くなるので注意が必要です。使用できない文字があることにも注意してくださ い。

• 著作権者名

コンテンツの著作権者名称。コンテンツ閲覧アイコンを後で整理しやすくするためのもの で、必須のデータではありません。設定しなくても問題なく動作します(そのときは「著作権者 不明」となります)。わかり易い名前が望ましいのですが、あまり長いと判別し辛くなるので注 意が必要です。使用できない文字があることにも注意してください。

・メディア名

閲覧するコンテンツの CD・DVD メディア 1 枚ごとの名称。多くの場合はアイコン名と同一 で問題ありません。同一システム内でメディア名は必ずユニークに設定する必要があります。 わかり易い名前が望ましいのですが、あまり長いと判別し辛くなるので注意が必要です。使 用できない文字があることにも注意してください。

・メディアコメント

閲覧するコンテンツの CD・DVD メディア1枚ごとのコメント。メディアを後で整理しやすくするためのもので、必須のデータではありません。設定しなくても問題なく動作します。自動で設定されるコメントも編集してかまいません。複数行に渡って記述することができますが、1行目はメディアがネットワーク共有されたときのコメント(ディスクリプション)として使われます。

・メディアの格納形態の設定

閲覧ソフトによるメディアのデータの読み込み方(データの管理方法)のことを指します。カ テゴリ1~3の3通りの設定が存在します。数字が大きいほどリソースを消費せず、複数ユー ザ環境にとって望ましいのですが、どのカテゴリで動作できるかはコンテンツにより様々です。 メディアをドライブに挿入した状態で使用するコンテンツに対して互換性の高いのはカテゴリ 1です。

・ドライブ固定

閲覧ソフトの中には、インストール時に使用したドライブレターを記憶していて、そのドライ ブレターのドライブからしか CD・DVD メディアを読み込まないものがしばしば存在します。こ れらの閲覧ソフトを使用する場合はこのドライブ固定を使用します。同時に使用するドライブ レターも設定します。ドライブ固定にしない場合、自動的に空いているドライブレターを使用 します。閲覧の条件を大きく変える場合や複数のコンテンツを同時に閲覧する場合などを除 き、ドライブ固定で使用します。

・ 排他レベル

もともとスタンドアロンで使用することが前提で作成されているコンテンツ(閲覧ソフト)を複 数ユーザで使用できるように、コンテンツマネージャでは各コンテンツに対して「5.2 排他制 御」に記述されている3種類の処理のいずれかを施しますので選択して指定します。この処 理を「排他レベル」と呼びます。ただし指定した通りに動作するかどうかはそのコンテンツに 依存しますので、テストして見極める必要があります。

• 終了確認

閲覧ソフトによってはその終了を上手く察知できないものがあります。そのほとんどは、閲 覧ソフトが終了していないのに、呼び出した側に終了したと報告してきます。この場合、本シ ステムでは CD・DVDメディアを取り出して、一連の動作を終了してしまいます。すると、閲覧 ソフトから見るとメディアが取り出されてしまい、アクセスできない状態になります。そこで、こ のような閲覧ソフトの場合は、その終了をユーザが教えてやる必要があります。この設定をオ ンにすると閲覧終了の確認ダイアログボックスが表示されます。これに該当するかどうかはテ ストすればすぐ判明します(終了確認の設定なしで動作すれば必要ないということです)。

・ユーザ

本システムでデスクトップを管理する対象(クライアント)を指します。

ご注意

- 本書は著作権法で保護されており、弊社の文章による許可がない限り複製,転載,改変などは 一切お断りいたします。
- ・本書の内容につきましては、製品改良のため予告無く変更する場合があります。
- ・本製品に関する著作権,販売権および全ての権利は㈱レクサスが所有します。
- 本書は万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどお気づきのことがございましたら、直接弊社へご連絡ください。
- 本製品を運用した結果の影響につきましては、上記にかかわらず責任を負いかねますのでご 了承ください。
- Windows 2000/XP/Vista/2003 Server は米国 Microsoft 社の商標です。

レクサス シンクライアント方式 CD・DVD サーバのご紹介 (導入ガイド)

2009 年 8 月 Ver.2.1 第 1 版 発行 株式会社レクサス

Copyright © 2005-2009 REXAS Inc.